AFFINITY 600

取扱説明書

GEBRAUCHSANWEISUNG

Ergoline

Ergoline

取扱説明書

J

オリジナル取扱説明書（原文）の翻訳

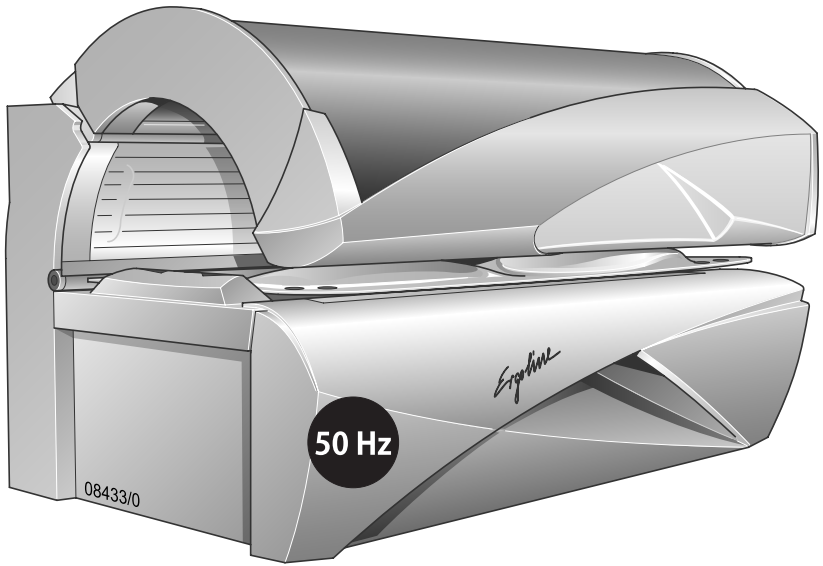
Gebrauchsanweisung

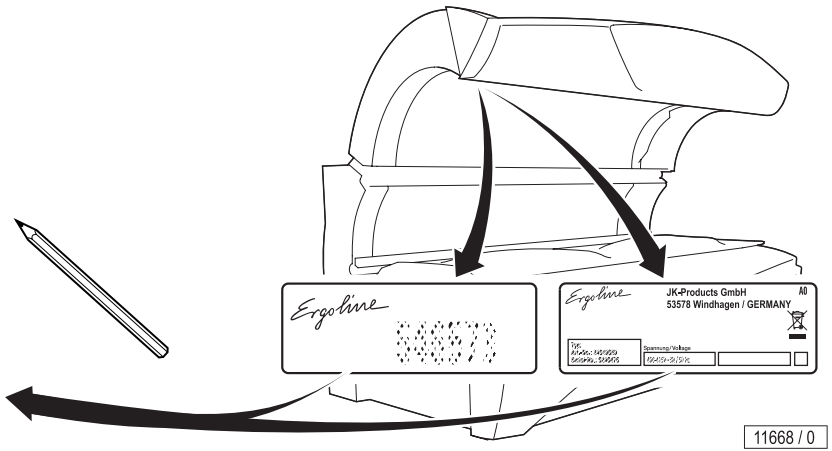
D

Original-Gebrauchsanweisung

1007767-00 / ja / de / 04.2009

Affinity 600 Turbo Power





☐ AFFINITY 600 TURBO POWER 50 Hz

JK-Global Service GmbH
Rottbitzer Straße 69
53604 Bad Honnef (Rottbitze)
GERMANY

● ☎+49 (0) 22 24 / 818-861
+49 (0) 22 24 / 818-205
E-Mail:
service@jk-globalservice.de

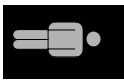
JK-Licht GmbH
Eduard-Rhein-Str. 3
53639 Königswinter
GERMANY

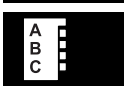
▲ ☎+49 (0) 22 44 / 9239-0
+49 (0) 22 44 / 9239-24
E-Mail: info@jk-licht.de

JK-Products GmbH
Köhlershohner Straße
53578 Windhagen
GERMANY

☎+49 (0) 22 24 / 818-140
+49 (0) 22 24 / 818-166

目次 6
Inhaltsverzeichnis 18
安全に関する一般的なご注意とインフォメーション 8
Allgemeine Sicherheitshinweise und Informationen 20
推奨されるタンニングの時間 30
Empfohlene Bräunungszeiten 33
各部の名称 37
Beschreibung 40
操作 43
Bedienung 50
保守 57
Wartung 64
技術仕様／別紙 97
Technische Daten/Anhang 97
索引 106
Stichwortverzeichnis 108





お客様各位

このたびは Ergoline をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本製品は、最新技術を駆使して開発された高性能製品です。綿密な設計の下に万全の注意を払って製造された後、完璧な機能と安全なご使用を保証するために、複数の品質管理および安全に関する厳密な検査に合格した製品のみが出荷されております。使用上のご注意をよくお読みになり、正しい使い方をされると、快適に楽しめることをお約束いたします。

ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にお問合せください。[1)]

JK-Products GmbH

- 本取扱説明書を最後までよくご覧になり、正しい方法でご使用ください。万が一の事故を防ぐと共に、高い機能を備えた製品を安心してご利用いただけます。
- ご使用される国で定められた一般法規、および環境保護の法規を必ず遵守してください。
- また、同業者組合や管轄官公庁の規定にも、必ず従ってください。

1) ☎+49 (0) 2224 / 818-0 +49 (0) 2224 / 818-116

Liebe Kundin, lieber Kunde,

mit der Wahl eines Ergoline Gerätes haben Sie sich für ein technisch hochentwickeltes und leistungsstarkes Gerät entschieden. Ihr Gerät ist bei uns mit größter Sorgfalt und Präzision hergestellt worden und hat zahlreiche Qualitäts- und Sicherheitskontrollen durchlaufen, um einen störungsfreien und sicheren Betrieb zu gewährleisten. Aber auch Sie selbst können wesentlich dazu beitragen, dass Sie mit Ihrem Gerät lange Zeit zufrieden sind. Wenn Sie die Tipps und Hinweise aus der Gebrauchsanweisung befolgen, wird Ihnen Ihr Gerät eine Menge Spaß und Freude bringen.

Für Rückfragen stehen wir Ihnen gerne beratend zur Verfügung.[1)]

Ihre

JK-Products GmbH

- Lesen und beachten Sie die Informationen dieser Gebrauchsanweisung. Sie vermeiden Unfälle und verfügen über ein funktionstüchtiges und einsatzbereites Gerät.
- Berücksichtigen Sie auch die allgemeingültigen, gesetzlichen und sonstigen Regelungen und Rechtsvorschriften – auch des Betreiberlandes – sowie die gültigen Umweltschutzbestimmungen!
- Die örtlich gültigen Bestimmungen der Berufsgenossenschaften oder sonstiger Aufsichtsbehörden sind immer zu beachten!

1) ☎+49 (0) 2224 / 818-0 +49 (0) 2224 / 818-116

目次

安全に関する一般的なご注意およびインフォメーション

本取扱説明書について……8
絵記号の意味……9
正しいご使用のために……12
管理者およびオペレーターのための、安全上のご注意……13
管理者およびオペレーターの方へのインフォメーション……15
　指令……15
　輸出……15
　環境保護……16
製造者保証……17

タンニングの推奨時間

タンニングは正しい方法で！……30
タンニング表の絵記号……31
AFFINITY 600 Turbo Power……36

各部の名称

装備……37
各部の名称……38
アクセサリー……39

操作

ユーザーのための、安全上のご注意……43
　一般的なご注意……43
　タンニングマシン……43
操作の概要……45
機能……47
Start……49

保守

保守とお手入れに関する、安全上のご注意 57
製品の電源を切り、スイッチが再び入らないように防止策を施してください。.....58
異常.....59
保守の概要 60
清掃.....61
清掃および保守の間隔.....71
ショルダータナーの UV 低圧ランプの清掃／交換 75
側面の UV 低圧ランプの清掃 / 交換.....77
側面の UV 低圧ランプの清掃 / 交換.....77
上部の UV 低圧ランプの清掃 / 交換.....79
内部照明の清掃／交換.....81
側面の UV 高圧ランプとフィルターディスクの清掃／交換..83
上部の UV 高圧ランプとフィルターディスクの清掃／交換..86
上部の効果照明の清掃／交換.....89
フロントブラインドの効果照明の清掃／交換.....91
Ambient Light（キャビン照明）の清掃／交換（アクセサリー）.....92
Mood Light の清掃／交換（アクセサリー）.....93
下部のフィルターの清掃.....94
上部のフィルターマットの清掃／交換.....96

技術仕様

接続負荷、出力、ノイズレベル.....97
UV ランプの定格出力、制御ならびに出力レベル 98
ランプの装着 99
交換部品とアクセサリー 102
寸法.....103
設置場所.....104

JK 時間コントロール 105

索引.....106

セットアップ（設定作業）については「セットアップ」を参照、注文番号：1001971-..

故障、原因、サポートについては「エラーコード」を参照、注文番号：800751-..

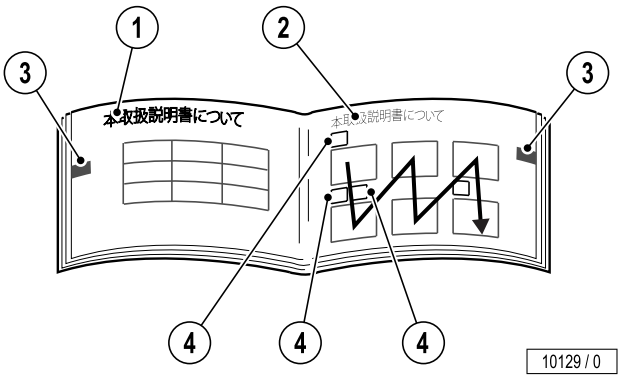
本取扱説明書について

お客様が探しているページをすばやく見つけられるように、各章の見出しはページの一番上に書かれています。各章のトップページは大見出し（1）、続くページでは小見出し（2）となっています。

また、理解を助けるために、いろいろな種類の絵記号が用いられています：

- 3 ページで説明されている絵記号が、各章に記されています（3）。
- グラフィックスの真上にある絵記号（4）は、グラフィックスで説明されている手順に関連しています。

絵記号の意味は、本章の 9 ページ以降で説明しています。



注意：

技術仕様は予告なく変更されることがあります。その場合、本取扱説明書にある記述や説明が異なることもありますのでご注意ください！
転載、複製は、その一部・全部を問わず、必ず当社の書面による許可を必要とし、出典を明記しなければなりません。

絵記号の意味

危険に関する注意事項

危険！ 危険の種類と原因！

「危険」と書かれた三角警告表示板の形状をした安全上のご注意は、主に人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

例：

生命の危険！ 電流！

感電および火傷による人身への危害

ミ 機器の電源を切ります。

警告！

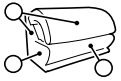
「警告」と書かれた三角警告表示板の形状をした安全上のご注意は、主に機器や材料などの物的障害、または環境に害を及ぼす恐れがある危険性を示しています。

重要なインフォメーション：

注意：

安全に関する指示ではなく、使用に関する理解を深める情報を提供する絵記号です。

各部の名称、操作、保守に関する絵記号

	カスタマーサービス		UV 高圧ランプ
	製造者		フィルターディスク
	部品番号／品目番号（注文用）		洗浄剤と除菌剤
	危険！ マシンのスイッチを切る 電源から切り離す	...	操作手順の続きは次ページ
	火傷の危険！ 触るな、熱い表面		操作手順の終了
	低圧ランプ		各部の名称
	UV 低圧ランプ		効果照明
	低圧ランプ用スターター		ボタンを押す

例: **2s**	ボタンを 2 秒間押し続ける
0-3 min	必要時間：3 分
	UV タイプ
	注意、安全スイッチ！
	ネジをゆるめる／開ける
	ネジを締める／固定する
	吸盤
	清掃
	交換

	汚れの程度により、清掃または交換
	目視検査
	フィルターマット
	フィルターとフィルターマットを濡らさないこと

正しいご使用のために

本製品は営業用で、ご家庭での使用を対象としたものではありません。

本機器はタンニングに適した肌を持つ成人の美容タンニング専用です。
詳細については、ページ 31 と 43 をご覧ください。

機器は 18 才以下の使用が禁止されています。

物理的能力、精神的能力或いは感覚上の能力に制限が有ったり、知識と経験のいずれか又は両方に不足が有る人は、機器をひとりで使用してはなりません。上記人物の安全担当者には、規定に則った安全な機器の使用を、監視または指示によって確保する必要が有ります。
上記のような機器使用に少しでも疑いが有る場合には、機器の使用は上記安全担当者から認められません。

本製品には、必ず取扱説明書で指定されたランプ、または同等の品質を有するランプをご使用ください。本取扱説明書に記されているタンニング時間は、指定ランプが装着されていることを前提条件として算出されています。

取扱説明書に沿わない使用方法は、すべて規定に反する、誤った使用となります。当社は、誤った使用を起因とする損傷に対しては一切責任を負いません。従って、リスクに対する全責任はすべて管理者が負うことになります。

規定に沿った正しい使用とは、製造元が定めた指示、使用条件、保守条件などの遵守も含みます。マシンの構造・操作および危険性について熟知した者以外は、本製品の操作、保守・点検、修理、手入れなどに携わることはできません。.

管理者およびオペレーターのための、安全上のご注意

危険！

設置および電源接続が、国内の規定に準拠していることを必ず確認してください。[1)]

電気の配線工事では、障害なく自由に作業ができる、過電圧カテゴリーIIIに準じた、全極遮断装置（メインスイッチ）を取付けなければなりません。つまり、完全に遮断するために、各極が、過電圧カテゴリーIIIの条件を満たす接触開口部の大きさを備えていることが必要です。

プラグとソケットによる配線用差込接続器を用いる場合は、必ず EN 60309 基準に準拠している電源システムをご使用ください。

マシンの取付け、設置、拡張、修理などは、必ず専門教育を修了し、研修を受けた専門技術者が行ないます。

- 本製品を対象とした、危険に関する注意事項、および安全上の注意事項は、すべて必ず遵守してください！
- アクリルシートの最大許容荷重については、103 ページの **技術仕様**をご覧ください。
- 安全装置（ディスクスイッチなど）や安全に関する注意書きを取り除いたり、製品の安全な操作に影響を及ぼす機能を外したりすることは禁じられています。
- 製品は、必ず、異常が全く認められない状態で操作しなければなりません！
- 時間コントロールは、故障や操作不能になった場合においても、設定された運転時間の、遅くとも <110% 時間内にマシンのスイッチが自動的に切れるように調整する必要があります。また、マシンの運転時間は、EN 60335-2-27 に準拠した時間コントロール機能を用いて、2 重の安全措置が施されなければなりません。[2)]
- マシンへの換気・通気・排気ダクトシステムの部分に変更や改造を加えたり、ダクトを塞いだりしないでください。また、独断で製品にいかなる変更を加えることも許されていません。万が一それらに起因してお客様に損害が発生した場合でも、製造者は何らの保証責任ならびに賠償責任を負うものではありません。
- 換気技術上の諸元には、必ずご注意下さい - 104 頁参照 ..
- 本製品を運搬用パレットに置いて運転することは禁じられています！ 通気が妨げられ、過熱の恐れがあります。

1) ドイツ国内：VDE（ドイツ電気技術者協会）規格

2) JK 時間コントロールについては、105 ページを参照してください。

警告！

赤外線インターフェースを通したアクセス用コードは、ハンドヘルド・ソフトウェアにセットアップされていますので、どのマシンでも用いることができます。誰でもインターネットからソフトウェアをダウンロードした後、ハンドヘルドを用いてマシンのデータにアクセスすることができます。初めてご使用になるときに、セットアップされたアクセスコードをカスタマーサービスが変更しますので、ご注意ください。新しいコードは次回のためにメモを取っておいてください！

また、このコードは、操作パネルを通したセットアップ用のアクセスコードとは関係ありません。

管理者およびオペレーターの方へのインフォメーション

指令

本製品は下記のような指令に準拠して製造されています：

- EC 指令 「電磁両立性」2004/108/EC（現行版に準じる）
- 低電圧指令 2006/95/EC （現行の条文に準拠）

注意：

お客様の国内の電力会社にもよりますが、本製品が屋内の配電網を妨害して、電力会社が使用するシステム（電気通信規制庁 TRA）に影響を及ぼすことがあります。またこれにより、夜間暖房設備などの機能に問題が生じる可能性があります。

注意：

マシンの運転により妨害が発生した場合は、管理者の責任として、音響の周波数遮断を屋内配線に設ける必要があります。電気技師または電気専門会社にご連絡ください。電気技師は国内の電力会社の技術的な配線条件について精通していますので、電力会社の配電網に応じた音響の周波数遮断を装備できるはずです。

輸出

本製品は、欧州諸国内に限られた販売が定められており、米国やカナダなどへの輸出および現地での使用は禁じられています！ この注意を守らなかった場合は、製造責任が消滅します。にもかかわらず、違反行為が行なわれた場合は、輸出業者並びに管理者が厳しい責任を負う恐れがありますので、十分にご注意ください。

環境宣言 – JK 企業グループ

JK 企業グループは、VO EG (Nr.) 761/2001 および EN ISO 14001:2004 の厳しい指令に従い、研修を受けた監査員による、内部および外部の環境監査を定期的に受けています。

環境規定 – ランプと電池の処分

UV 低圧ランプには、水銀を含む廃棄物および発光体が入っています。また電池には重金属の混合物が含有されています。

国内の廃棄物処理法および管轄の地方自治体の廃棄物規則に従って、正しい電池の処分を行なってください。

UV ランプや電池の処分に関してご不明な点は、最寄の販売店にお問合せください：

- UV ランプと電池の数量を電話または書面にて販売代理店までご通知ください。
- お客様のランプを無料で引き取る場所をご連絡するか、廃棄物処分会社がランプの回収および正しい処分を行なうように、販売代理店が手配いたします。[1)]

1) ご使用になられている国内法規に準じます。詳細については、最寄の販売店までお問合せください。

梱包

梱包には、100% 再生可能な材料が用いられています。使用済みおよび JK 企業グループによって運搬された梱包材は、JK 企業グループに返却することができます。代理店または販売店にお問合せください。

使用済みマシンの処分

マシンは再生可能な材料で製造されています。後日、廃棄する場合は、正しい方法で製品を処分してください。使用材料の内容、および危険性の可能性については、JK 企業グループにお問合せください。

本製品は、ご希望により、JK 企業グループが正しい処分を承ります[1)]。本サービスは無料です[2)]。代理店または販売店にお気軽にお問合せください。

部品や本体には、次のような絵記号が付いています：

製造者保証

Ergoline 社は、個人用または営業用を目的として、Ergoline 社の販売代理店より Ergoline・タンニングマシンを購入されたお客様に対し、万が一のタンニングマシンの欠陥を対象として、次のような規則に応じて保証いたします。保証対象外となるのは、UV 高圧ランプ（チューブ）、UV 低圧ランプ（チューブ）、スターター、サンベッド用アクリルシートなどの消耗部品です

保証内容とは、Ergoline 社が、適切な期間内に、当社の判断により、部品の修理または交換を通して欠陥を除去することを意味します。

この保証を請求できる権利期間は、製品の購入日より 24ヶ月とし、保証カードまたは領収書を Ergoline 社または、お客様がお買い求めになられた販売代理店に提示することにより、効力を発するものとします。

お客様は、製品の購入に伴う一般的な権利ならびに製品保証に対する請求権利を取得しており、これらは独立した請求権利として互いに抵触するものではありません。

Inhaltsverzeichnis

Allgemeine Sicherheitshinweise und Informationen

So nutzen Sie die Gebrauchsanweisung 20
Bedeutung der Symbole 21
Bestimmungsgemäßer Gebrauch 24
Sicherheitshinweise für den Betreiber 25
Informationen für den Betreiber 26
- Richtlinien 26
- Export 26
- Umweltschutz 27

Herstellergarantie 29

Empfohlene Bräunungszeiten

Bräunen – aber richtig! 33
Symbole der Bräunungstabelle 34
AFFINITY 600 Turbo Power 36

Beschreibung

Ausstattung 40
Beschreibung 41
Zubehör 42

Bedienung

Sicherheitshinweise für den Benutzer 50
- Allgemein 50
- Bräunungsgerät 50

Übersicht Bedienung 52
Funktionen 54
Start 56

Wartung

Sicherheitshinweise für Wartung und Pflege 64
- Gerät spannungsfrei schalten und gegen Wiedereinschalten sichern 65
- Störungen 66

Wartungsübersicht 67
Reinigung 68
Reinigungs- und Wartungsintervalle 71
UV-Niederdrucklampen im Unterteil reinigen/wechseln 75
UV-Niederdrucklampen im Seitenteil reinigen/wechseln 77
UV-Niederdrucklampen im Oberteil reinigen/wechseln 79
Innenraumbeleuchtung reinigen/wechseln 81
UV-Hochdrucklampen und Filterscheiben im Seitenteil reinigen/wechseln 83
UV-Hochdrucklampen und Filterscheiben im Oberteil reinigen/wechseln 86
Effektbeleuchtung im Oberteil reinigen/wechseln 89
Effektbeleuchtung in der Frontblende reinigen/wechseln 91

Ambient Light (Kabinenbeleuchtung) reinigen/wechseln (Zubehör) . . 92
Mood Light reinigen/wechseln (Zubehör) 93
Filter im Unterteil reinigen 94
Filtermatten im Oberteil reinigen/wechseln 96

Technische Daten

Anschlusswerte, Leistung und Geräuschpegel 97
Nennleistung, Ansteuerung und Leistungsstufen der UV-Lampen . . . 98
Lampenbestückung 99
Ersatzteile und Zubehör. 102
Abmessungen 103
Aufstellort. 104

JK-Zeitsteuerungen 105

Stichwortverzeichnis 108

Voreinstellungen siehe „Voreinstellungen“, Bestell-Nr. 1001971-..

Störung, Ursache und Abhilfe siehe „Fehlercodes“, Bestell-Nr. 800751-..

So nutzen Sie die Gebrauchsanweisung

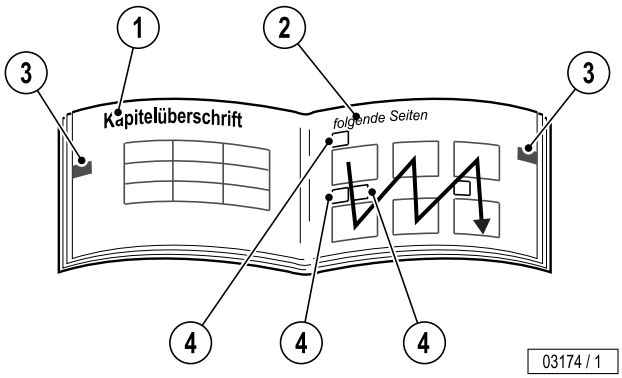
Damit Sie schnell die gewünschte Seite finden, stehen Kapitelüberschriften ganz oben auf der Seite: Am Anfang des Kapitels groß (1), auf den Folgeseiten etwas kleiner (2).

Zusätzlich werden Symbole verwendet. Es gibt mehrere Arten von Symbolen:

- Die Kapitel werden anhand der Symbole (3) aus der Übersicht auf Seite 3 unterschieden.
- Symbole direkt über einer Grafik (4) beziehen sich auf den Arbeitsschritt, der in der Grafik dargestellt wird.

Die Bedeutung der Symbole wird ab Seite 21 in diesem Kapitel erklärt.

Hinweis:
Gegenüber Darstellungen und Angaben dieser Gebrauchsanweisung sind technische Änderungen vorbehalten!
Der Nachdruck und die Vervielfältigung – auch auszugsweise – ist nur mit unserer vorherigen schriftlichen Genehmigung und mit Quellenangabe gestattet.



Bedeutung der Symbole

Gefahrenhinweise

Gefahr! Art und Quelle der Gefahr!
Dieser Sicherheitshinweis – Warndreieck mit dem Wort „Gefahr“ – weist darauf hin, dass vor allem mit Gefahren für Personen zu rechnen ist (Lebensgefahr, Verletzungsgefahr).

Beispiel:

Lebensgefahr! Elektrischer Strom!
Gefahr für Personen durch elektrischen Schlag und Verbrennungsgefahr.

– Gerät spannungsfrei schalten.

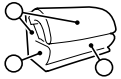
Achtung!
Dieser Sicherheitshinweis – Warndreieck mit dem Wort „Achtung“ – weist darauf hin, dass vor allem mit Gefahren für Geräte, Material oder Umwelt zu rechnen ist.

Wichtige Informationen:

Hinweis:
Dieses Symbol kennzeichnet keine Sicherheitshinweise, sondern gibt Informationen zum besseren Verständnis der Abläufe.

Symbole für Beschreibung, Bedienung und Wartung

	Kundendienst
	Hersteller
	Teile-/Artikel-Nummer (für Bestellungen)
	Gefahr! Gerät spannungsfrei schalten – vom Netz trennen
	Verbrennungsgefahr! Nicht berühren, heiße Oberfläche.
	Niederdrucklampen
	UV-Niederdrucklampen

	Starter für Niederdrucklampen
	UV-Hochdrucklampen
	Filterscheiben
	Reinigungs- und Desinfektionsmittel
...	Fortsetzung der Arbeitsschritte auf der nächsten Seite
	Ende des Arbeitsschrittes
	Beschreibung
	Effektbeleuchtung

	Taste drücken
z. B.: **2s**	Taste 2 Sekunden lang drücken
0-3 min	Dauer: 3 Minuten
	UV-Typ
	Achtung, Sicherheitsschalter!
	Schraube lösen/öffnen
	Schraube anziehen/verriegeln
	Saugnapf

	Reinigen
	Wechseln
	Je nach Verschmutzung reinigen oder wechseln
	Sichtprüfung
	Filtermatte
	Filter und Filtermatten dürfen nicht nass sein.

Bestimmungsgemäßer Gebrauch

Das Gerät ist nur für den gewerblichen Gebrauch vorgesehen, nicht für den Hausgebrauch.

Dieses Gerät dient zur kosmetischen Bräunung von jeweils einer erwachsenen Person mit einer für die Bräunung geeigneten Haut. Weitere Informationen darüber finden Sie auf den Seiten 34 und 50.

Personen unter 18 Jahre dürfen das Gerät nicht benutzen.

Das Gerät darf von Personen mit eingeschränkten physischen, sensorischen oder geistigen Fähigkeiten, mangelnder Erfahrung und/oder mangelndem Wissen nicht eigenständig benutzt werden. Eine für ihre Sicherheit zuständige Person muss durch Beaufsichtigung oder Einweisung sicherstellen, dass das Gerät ordnungsgemäß und sicher benutzt wird. Bestehen daran auch nur Zweifel, ist die Benutzung des Gerätes durch diese Personen untersagt!

Das Gerät darf nur mit den angegebenen oder gleichwertigen Lampen betrieben werden. Die in dieser Gebrauchsanweisung genannten Bräunungszeiten gelten nur für die vorgesehene Lampenbestückung.

Jede andersartige Nutzung gilt als nicht bestimmungsgemäß. Für hieraus resultierende Schäden haftet der Hersteller nicht. Das Risiko hierfür trägt allein der Betreiber.

Zur bestimmungsgemäßen Verwendung gehört auch die Einhaltung der vom Hersteller vorgeschriebenen Anweisungen, Gebrauchs- und Wartungsbedingungen. Das Gerät darf nur von Personen betrieben, gewartet und instandgesetzt werden, die hiermit vertraut und über die Gefahren unterrichtet sind.

Sicherheitshinweise für den Betreiber

Gefahr!
Die Montage und der Elektroanschluss müssen den nationalen Vorschriften entsprechen.[1)]

Die Elektroinstallation ist bauseitig mit einer frei zugänglichen allpoligen Trennvorrichtung (Hauptschalter) gemäß Überspannungskategorie III auszurüsten. Das bedeutet, dass jeder Pol eine Kontaktöffnungsweite entsprechend den Bedingungen der Überspannungskategorie III für volle Trennung aufweisen muss.

Erfolgt der Anschluss über eine Steckverbindung, ist ein Steckersystem nach dem gültigen Stand der EN 60309 zu verwenden.

Montage, Aufstellung, Erweiterung oder Instandsetzung des Gerätes dürfen nur durch ausgebildetes und geschultes Fachpersonal vorgenommen werden.

- Alle am Gerät angebrachten Gefahren- und Sicherheitshinweise sind zu beachten!
- Die maximal zulässige Gewichtsbelastung der Acrylglasliegescheibe entnehmen Sie bitte den **Technischen Daten** – siehe Seite 103.
- Es dürfen keine Sicherheitseinrichtungen (z.B. Scheibenschalter) und Sicherheitshinweise entfernt bzw. außer Kraft gesetzt werden, die den sicheren Betrieb des Gerätes beeinträchtigen können!
- Das Gerät darf nur in einwandfreiem Zustand betrieben werden!

1) In Deutschland: VDE-Vorschriften

- Eine Zeitsteuerung muss so aufgebaut sein, dass auch bei einem Ausfall der Steuerung spätestens nach <110% der gewählten Laufzeit das Gerät automatisch ausgeschaltet wird. Die Gerätelaufzeit muss zweifach über eine Zeitsteuerung gemäß EN 60335-2-27 gesichert sein.[2)]
- Luft- Zu- und Abströmbereich zum Gerät nicht verändern, verbauen oder zustellen, keine eigenmächtigen Veränderungen am Gerät vornehmen. Eine Haftung des Herstellers für daraus resultierende Schäden ist ausgeschlossen.
- Die lufttechnischen Daten müssen zwingend beachtet werden – siehe Seite 104.
- Gerät darf nicht auf der Transportpalette aufgestellt und betrieben werden! Überhitzungsgefahr durch Störung der Luftführung.

Achtung!
Der Code für den Zugang über die Infrarot-Schnittstelle ist in der Handheld-Software voreingestellt und kann damit bei jedem Gerät verwendet werden. Jeder, der die Software aus dem Internet herunterlädt, kann mit einem Handheld auf die Gerätedaten zugreifen. Achten Sie bitte darauf, daß der Kundendienst bei der Erstinbetriebnahme den voreingestellten Zugangscode ändert. Notieren Sie den neuen Code bitte für einen späteren Gebrauch!

Dieser Code ist unabhängig vom Zugangscode zu den Voreinstellungen über die Bedientafel.

2) JK-Zeitsteuerungen siehe Seite 105

Richtlinien

Dieses Gerät wurde nach folgenden Richtlinien gebaut:

- EG-Richtlinie „elektromagnetische Verträglichkeit“ 2004/108/EG (nach der zur Zeit gültigen Fassung).
- Niederspannungsrichtlinien 2006/95/EG (nach der zur Zeit gültigen Fassung).

Hinweis:
Abhängig vom lokalen Energieversorgungsunternehmen können die Geräte Störungen in das Stromnetz des Hauses übertragen, die das vom Energieversorgungsunternehmen eingesetzte Rundsteuersystem (TRA) beeinträchtigen. Dadurch kann z. B. die Funktion von Nachtspeicherheizungen gestört werden.

Hinweis:
Treten Störungen durch den Betrieb der Geräte auf, ist der Betreiber für den Einbau einer Tonfrequenzsperre in die Hauselektroinstallation verantwortlich. Bitte wenden Sie sich an Ihren Elektro-Fachbetrieb. Dem Elektro-Fachbetrieb sind die Technischen Anschlussbedingungen Ihres lokalen Energieversorgungsunternehmens bekannt, so dass die Tonfrequenzsperre auf das Stromnetz Ihres Versorgungsunternehmens abgestimmt werden kann.

Export

Wir weisen darauf hin, dass die Geräte ausschließlich für den europäischen Markt bestimmt sind und nicht in die USA oder nach Kanada exportiert und dort betrieben werden dürfen! Bei Nichtbeachtung dieses Hinweises wird keine Haftung übernommen! Es wird ausdrücklich darauf hingewiesen, dass bei Zuwiderhandlungen hohe Haftungsrisiken für den Exporteur und/oder Betreiber entstehen können.

Umweltschutz

Umwelterklärung – Die JK-Unternehmensgruppe

Die JK-Unternehmensgruppe ist den strengen Richtlinien der VO EG (Nr.) 761/2001 und der EN ISO 14001:2004 unterworfen und wird in regelmäßigen internen und externen Umweltaudits durch geschulte Auditoren geprüft.

Umweltbestimmungen – Entsorgung von Lampen und Batterien

UV-Niederdrucklampen enthalten Leuchtmittel und andere quecksilberhaltige Abfälle. Batterien enthalten Schwermetallverbindungen.

Gemäß dem nationalen Abfallgesetz[1)] und entsprechend den kommunalen Abfallsatzungen sind UV-Lampen und Batterien nachweispflichtig zu entsorgen.

Ihre örtliche Verkaufs-Agentur ist Ihnen bei der Entsorgung von UV-Lampen und Batterien gerne behilflich:

- Melden Sie die Anzahl von UV-Lampen und Batterien telefonisch oder schriftlich an Ihre Agentur.
- Die Agentur nennt Ihnen eine kostenlose Anlieferstelle[2)] für Ihre Lampen oder kümmert sich zusammen mit einem Entsorgungsunternehmen um die Abholung der Lampen und die ordnungsgemäße Entsorgung.

Verpackung

Die Verpackung besteht aus 100% recyclingfähigem Material. Nicht mehr gebrauchte und von der JK-Unternehmensgruppe in Verkehr gebrachte Verpackungen können an die JK-Unternehmensgruppe zurückgeliefert werden. Ihr Agenturpartner oder Händler berät Sie gerne.

Entsorgung von Altgeräten

Das Gerät wurde aus wiederverwertbaren Materialien hergestellt. Bei einer späteren Verschrottung muss das Gerät einer ordnungsgemäßen Entsorgung zugeführt werden. Über Inhalt oder Gefährdungspotential der verwendeten Materialien gibt Ihnen die JK-Unternehmensgruppe Auskunft.

Dieses Gerät wird auf Wunsch durch die JK-Unternehmensgruppe der ordnungsgemäßen Entsorgung zugeführt. Dieser Service ist kostenfrei[2)]. Ihr Agenturpartner oder Händler berät Sie gerne.

1) Deutschland: Kreislaufwirtschafts- und Abfallgesetz (KrWAbfG)

2) Außerhalb von Deutschland gelten die jeweiligen nationalen Gesetze. Wenden Sie sich an Ihre örtliche Verkaufs-Agentur.

Registriernummern

Unternehmen der JK-Unternehmensgruppe sind als Hersteller in Deutschland registriert und übernehmen alle Verpflichtungen in Zusammenhang mit dem deutschen Elektro- und Elektronikgerätegesetz.

Registriernummer JK-Licht GmbH (Lampen):WEEE-DE 61515020
Registriernummer JK-Products GmbH (Geräte):WEEE-DE 62655951

Die Bauteile und Geräte sind mit folgendem Symbol gekennzeichnet:

Herstellergarantie

Ergoline steht gegenüber Kunden, die von einem Vertriebspartner von Ergoline ein Ergoline-Bräunungsgerät zur eigenen oder gewerblichen Nutzung erwerben, nach Maßgabe der folgenden Regelungen für Mängel des Bräunungsgerätes ein; von der Garantie ausgenommen sind Verschleißteile wie UV-Hochdrucklampen (Brenner), UV-Niederdrucklampen (Röhren) und Starter sowie die Acrylglas-Liegescheibe.

Inhalt der Garantie ist, dass Ergoline Mängel innerhalb angemessener Frist nach Wahl von Ergoline durch Nachbesserung oder durch Austausch des mangelhaften Teils beseitigt.

Ansprüche aus dieser Garantie bestehen für 24 Monate ab Kauf des Gerätes und sind unter Vorlage der Garantiekarte oder Rechnung bei Ergoline oder bei dem Vertriebspartner von Ergoline, bei dem der Kunde das Produkt erworben hat, geltend zu machen.

Die Rechte des Kunden aus der bevorstehenden Garantie treten neben eventuelle kaufvertragliche Ansprüche des Kunden und lassen diese unberührt.

タンニングは正しい方法で！

タンニングマシンを楽しく、正しくご利用いただくために、いくつかのことにご注意ください。以下、たびたび寄せられている質問のいくつかをご紹介します。

サンベッドでメイクアップ？

メイクアップは避けてください。化粧を落とした肌は紫外線の光をより良く吸収します。

化粧品や香水などには、多様な成分が含まれています。乳化剤、脂肪、または香料と呼ばれている成分など、いずれにしても、紫外線と合わさることにより、アレルギー反応が皮膚に起こる恐れがあります。

従って、タンニングマシンをご利用になる前に、必ず化粧を落としてください。メイクアップにより、皮膚の気孔は塞がれていますが、タンニングマシンの紫外線の光は、塞がった皮膚の気孔を再び開きます。それにより、皮膚に入り込むのは光だけではなく、アレルギーを発生させるメイクアップの成分も一緒に入ってしまいます。

また、メイクアップのもうひとつのマイナス要素は、時間が経つにつれ、皮膚の外観が全体的に損なわれることです。薄い控えめなメイクであっても、紫外線の光は弊害を生むだけで、何もメリットはありません。ですから、タンニングの効果を十分に発揮させるために、メイクアップは予めきれいに落としてください。

サンベッドの後にシャワー？

タンニングが行なわれるのは肌の中で、肌の表面ではありません。したがって、洗い落とすことはできません。シャワーを浴びた後は、ボディークリームを塗って、ケアしてください。

薬とタンニングを同時に？

いくつかの薬品には、紫外線に対する皮膚の体質を敏感にする作用があることが認められています。特に高い可能性があるのは、抗生物質、サルファ薬、向精神薬、精神安定剤、糖尿病薬、利尿剤などです。また、ソラーレンやクマリンを含有しているタンニング剤なども、皮膚を敏感にします。タンニングの危険性を全く心配せずに楽しむために、不明な点がある場合は、まず医師にご相談ください。

サンベッドにコンタクトレンズ？

答えは「はい！」です。しかし、コンタクトレンズを付けている人も、タンニングマシンの他のユーザーと同じように、紫外線の光から目を保護するために、プロテクトゴーグルをかける必要があります。眼鏡やコンタクトレンズを使用している人は、目を確実に守るために、紫外線保護機能付きの交換コンタクトレンズについて、眼鏡店にお問合せください。交換コンタクトレンズに備わっている耐紫外線（UV-A、UV-B）フィルターは、超高エネルギーを有する紫外線からほぼ 100%、目の角膜と内部を保護します。

このようなコンタクトレンズは、いつでもどこでも、何の心配もなく使えるので、タンニングマシンのユーザーは、屋外だけでなく、タンニングマシンでもメリットが得られます。詳細については、眼鏡店または眼科医にご相談ください。

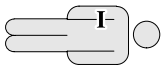
タンニング表の絵記号

やけどや、損傷の痕が残る皮膚の危険！

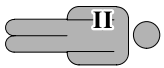
スキンタイプ I の方はタンニングマシンを使用できません。

スキンタイプ II、III、IV の方は次の注意事項に従ってください：

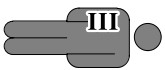
- ページ 36 以降に記された「タンニング時間」を守ってください。
- ページ 43 以降に記された「安全に関するご注意」を守ってください。



スキンタイプ I（敏感）：
- いつも、またはたびたびサンバーンをする。
- 自然の太陽光にもあまり耐えられない。
- タンニング・トリートメント不可



スキンタイプ II（白い）：
- たびたびサンバーンをする。
- 自然の太陽光は、10 ～ 20 分なら大丈夫。
- 年間の最大タンニング回数に注意：36 ページ以降を参照。



スキンタイプIII（普通）：
- サンバーンはめったにしない。
- 自然の太陽光は、20 ～ 30 分でも大丈夫。
- 年間の最大タンニング回数：36 ページ以降を参照。

スキンタイプIV（有色）：
- サンバーンはめったにしない。
- 自然の太陽光は、約 40 分でも大丈夫。
- 年間の最大タンニング回数：36 ページ以降を参照。

火傷の危険が有ります！

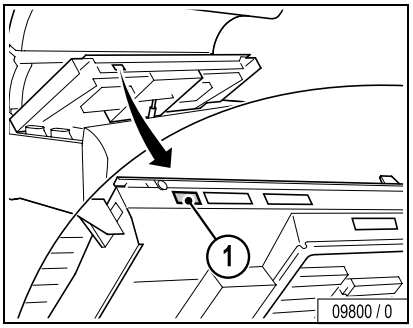
UV ランプならびにフィルタ板は、明記されたもの以外の使用が禁止されています。誤ったタンニング時間により、利用者が火傷する危険が高いからです。

注意：

納入品には、低電圧ランプは付いていません。

36 頁のタンニング時間は、ラベル (1) に明記されたランプ装備ならびにフィルタ板以外には通用しません。

ランプの注文番号は 99 頁の表もご覧ください。



Bräunen – aber richtig!

Ein paar Dinge sollten beachtet werden, um die Nutzung eines Bräunungsgeräts richtig genießen zu können. Hier sind einige Antworten auf Fragen, die immer wieder gestellt werden.

Make-up auf der Sonnenbank?

Bitte nicht. Gereinigte Haut nimmt das UV-Licht besser auf.

In Kosmetika sind die unterschiedlichsten Inhaltstoffe enthalten. Egal, ob es sich um Emulgatoren, Fette oder sogenannte Duftstoffe handelt – in Verbindung mit UV-Strahlen können diese auf der Haut allergische Reaktionen hervorrufen.

Daher ein Muss vor jeder Benutzung eines Bräunungsgeräts: Unbedingt abschminken! Durch das Make-up werden die Hautporen im Gesicht verschlossen. Das UV-Licht eines Bräunungsgeräts öffnet diese verschlossenen Hautporen wieder, wodurch nicht nur das Licht selbst in die Haut eindringt, sondern auch allergieauslösende Bestandteile des Make-ups.

Eine weitere negative Folge des Make-ups ist, dass sich das Hautbild mit der Zeit insgesamt verschlechtert. So schön ein dezentes Make-up auch sein kann – in Verbindung mit dem UV-Licht schadet es mehr als es nützt. Also: Make-up vor dem Bräunen entfernen, damit es nachher umso besser zur Geltung kommt.

Duschen nach der Sonnenbank?

Die Bräune entsteht in der Haut, nicht auf der Haut, deshalb kann sie nicht abgewaschen werden. Pflegen Sie Ihre Haut nach der Dusche mit einer Feuchtigkeitscreme.

Medikamente und Bräunen gleichzeitig?

Von einigen Medikamenten ist bekannt, dass sie die UV-Empfindlichkeit der Haut steigern. Besonders hoch ist die Wahrscheinlichkeit bei Antibiotika, Sulfonamiden, Psychopharmaka, Beruhigungsmitteln, Antidiabetika und Diuretika. Auch Bräunungsmittel, die Psorale oder Kumarin enthalten, machen die Haut empfindlicher. In Zweifelsfällen sollte zuerst der Arzt gefragt werden, damit das Bräunen risikolos genossen werden kann.

Kontaktlinsen auf der Sonnenbank?

Die Antwort lautet: Ja! Wie alle anderen Benutzer von Bräunungsgeräten sollten auch Kontaktlinsenträger spezielle Schutzbrillen tragen, die die Augen vor UV-Licht schützen. Um einen besseren Schutz zu gewährleisten, können Brillen- und Kontaktlinsenträger ihren Optiker nach Austausch-Kontaktlinsen mit UV-Schutz fragen. Der in die Austausch-Kontaktlinse eingebaute UV-A- und UV-B-Filter schützt die Hornhaut und das Innere des Auges zu fast 100% vor zu energiereichem UV-Licht.

Hiervon profitieren Benutzer von Bräunungsgeräten nicht nur im Freien, sondern auch auf dem Bräunungsgerät. Sie können diese Kontaktlinsen ohne Einschränkungen auch auf dem Bräunungsgerät tragen. Für weitere Informationen fragen Sie bitte Ihren Augenoptiker oder Augenarzt.

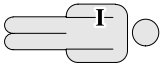
Symbole der Bräunungstabelle

Gefahr von Hautverbrennungen und Langzeitschäden!

Personen mit Hauttyp I dürfen das Bräunungsgerät nicht benutzen.

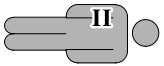
Für Personen mit Hauttyp II, III und IV gilt:

- Bräunungszeiten auf Seite 36 beachten.
- Sicherheitshinweise ab Seite 50 beachten.



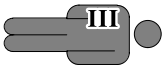
Hauttyp I (empfindlich):

- Immer bis häufig Sonnenbrand.
- Verträgt wenig natürliche Sonne.
- Keine Bräunungssitzungen erlaubt.



Hauttyp II (hell):

- Häufig Sonnenbrand.
- Verträgt ca. 10-20 min. natürliche Sonne.
- Max. Anzahl Bräunungssitzungen pro Jahr: siehe Seite 36.



Hauttyp III (normal):

- Selten Sonnenbrand.
- Verträgt ca. 20-30 min. natürliche Sonne.
- Max. Anzahl Bräunungssitzungen pro Jahr: siehe Seite 36.

Hauttyp IV (dunkel):

- Selten Sonnenbrand.
- Verträgt ca. 40 min. natürliche Sonne.
- Max. Anzahl Bräunungssitzungen pro Jahr: siehe Seite 36.

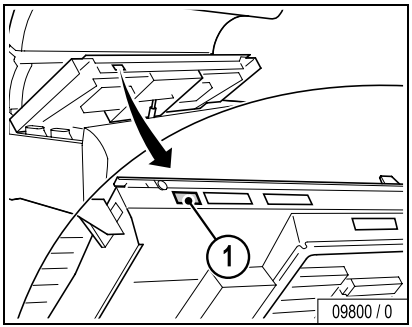
Verbrennungsgefahr!

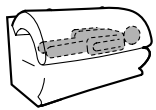
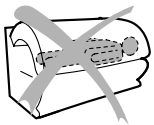
Andere als die angegebenen UV-Lampen und Filterscheiben dürfen nicht benutzt werden, da eine große Verbrennungsgefahr für den Benutzer durch falsche Bräunungszeiten besteht!

Hinweis:

Die Geräte werden ohne Niederdrucklampen ausgeliefert.

Die Bräunungszeiten auf Seite 36 gelten jedoch nur für die auf dem Aufkleber (1) angegebene Lampenbestückung und Filterscheiben.
Bestellnummer der Lampen siehe auch Tabelle auf Seite 99.



			Ergoline Turbo Power 160W 1002094-..[1]		IEC[2]
		I	II	III	IV
	1.		2	2	2
	2.		2	2	3
	3.		2	3	4
	4.		3	4	5
	5.		3	4	6
	6.		4	5	7
	7.		4	6	8
	8.		5	7	9
	9.		5	7	10
	10.		6	8	11
	11.		6	9	12
	12.		7	10	13
	...		**7**	**10**	**13**
年間の最大タンニング回数 (NMSC): Maximale Anzahl Bräunungssitzungen pro Jahr (NMSC)		—	**65**	**46**	**35**

1) ランプ装着のラベルを参照 2) IEC 60335-2-27:2004, 最大放射照度 1,0 W/m^2 (NMSC)

1) siehe Aufkleber „Lampenbestückung“ 2) IEC 60335-2-27:2004, maximale Bestrahlungsstärke 1,0 W/m^2 (NMSC)

装備

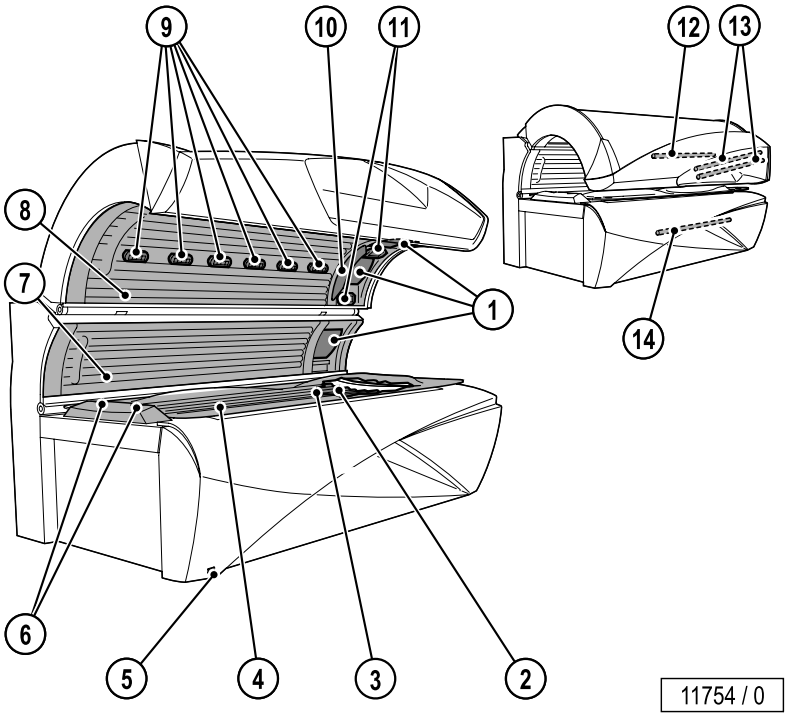
マシンのモデルにより、装備は異なっています。

各部の名称の項では、操作や保守において知っておくべき、量産品およびオプションのパーツや機能の名称が記されています。

装備が異なると、それに応じた操作パネルになります。マシンの装備に適合した機能を備えた、操作可能なボタンのみが表示されます。

各部の名称

1. フェースタンニング（UV 高圧ランプ）
2. センサーおよびベースステーション
3. UV 低圧ランプ、下部
4. 下部のアクリルシート
5. 赤外線インターフェース
6. 足先のボディークーリング用エアーノズル
7. UV 低圧ランプ、側面部
8. UV 低圧ランプ、上部
9. ボディークーリング用エアーノズル
10. 操作パネル
11. フェースクーリング
12. 内部照明
13. 上部の効果照明
14. フロントブラインドの効果照明

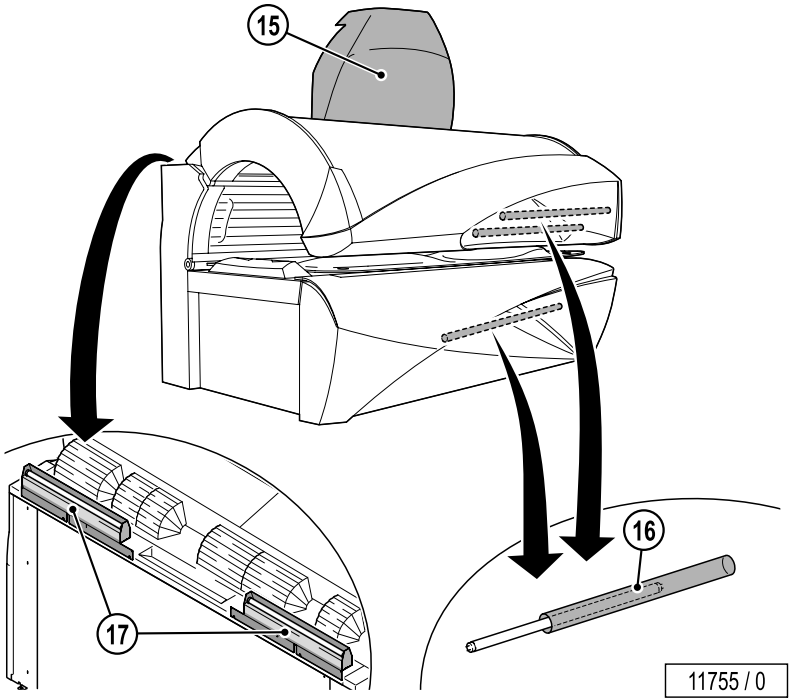


アクセサリー

15. 中央接続排気パイプ
16. Mood Light
17. Ambient Light（キャビン照明）

いくつかのアクセサリーは、60 ページ以降で説明されている保守、および 102 ページ以降で説明されている交換部品に関連しています。しかし、お客様がお求めになられた製品に、これらすべてが装備されているということではありません。

注文番号やその他の付属品は、販売カタログをご覧ください。

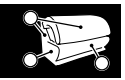


Ausstattung

Je nach Typ sind die Geräte unterschiedlich ausgestattet.

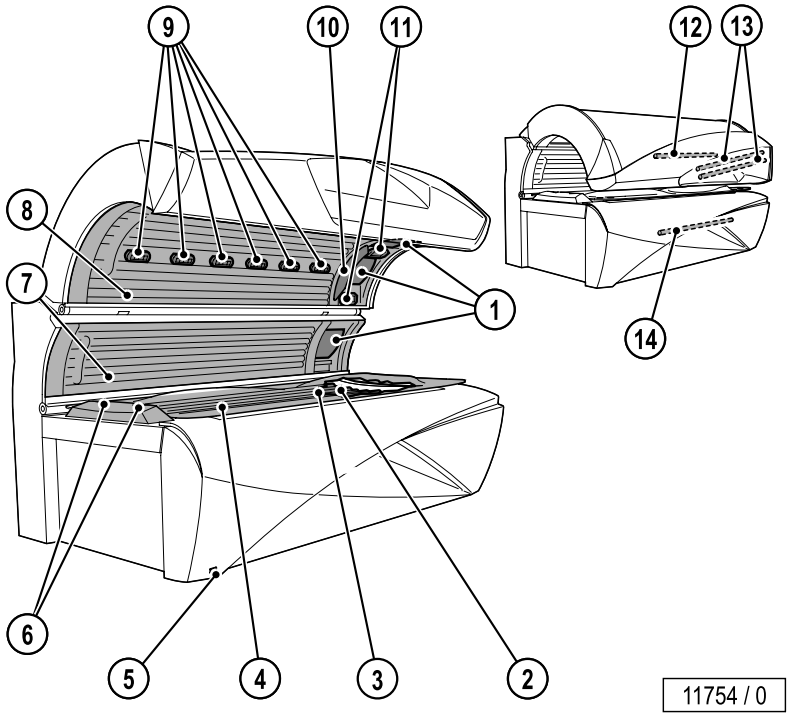
In dieser Beschreibung werden alle serienmäßigen und optionalen Bauteile/Funktionen berücksichtigt, die bei der Bedienung und/oder Wartung zu beachten sind.

Von der unterschiedlichen Ausstattung ist auch die Bedientafel betroffen: Es sind nur die Tasten sichtbar, die bedient werden können, d. h. die entsprechende Funktion muss zur Ausstattung des Gerätes gehören.



Beschreibung

1. Gesichtsbräuner (UV-Hochdrucklampen)
2. UV-Niederdrucklampen, Unterteil
3. Zwischenscheibe
4. Acrylglasliegescheibe Unterteil
5. Infrarot-Schnittstelle
6. Luftdüsen Körperkühlung Fußende
7. UV-Niederdrucklampen, Seitenteil
8. UV-Niederdrucklampen, Oberteil
9. Luftdüsen Körperkühlung
10. Bedientafel
11. Verstellbare Luftdüsen Gesichtskühlung
12. Innenraumbeleuchtung
13. Effektbeleuchtung Oberteil
14. Effektbeleuchtung Frontblende



11754 / 0

Zubehör

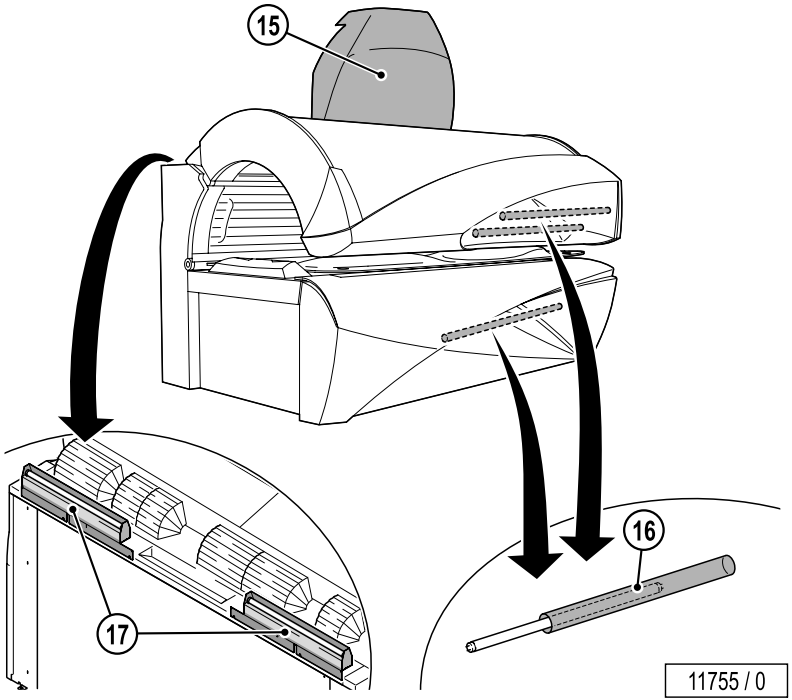
15. Zentralabluftstutzen

16. Mood Light

17. Ambient Light (Kabinenbeleuchtung)

Einige Zubehörteile werden im Wartungsplan ab Seite 60 und bei den Ersatzteilen ab Seite 102 berücksichtigt. Das heißt aber nicht, dass Ihr Gerät über diese Ausstattung verfügt.

Die Bestellnummern und weiteres Zubehör finden Sie in den Verkaufsunterlagen und im Planungshandbuch.



一般的なご注意

聴力障害の危険！

- 人間の耳は、時間が経つにつれ、より高い音量に慣れていきます。
- ボリュームを大きくすると、聴力に障害を起こす確率も高くなります。
- 音量を高くしたイヤフォンやヘッドフォンを用いると、聴力の慢性的な障害を起こすことがありますのでご注意ください。

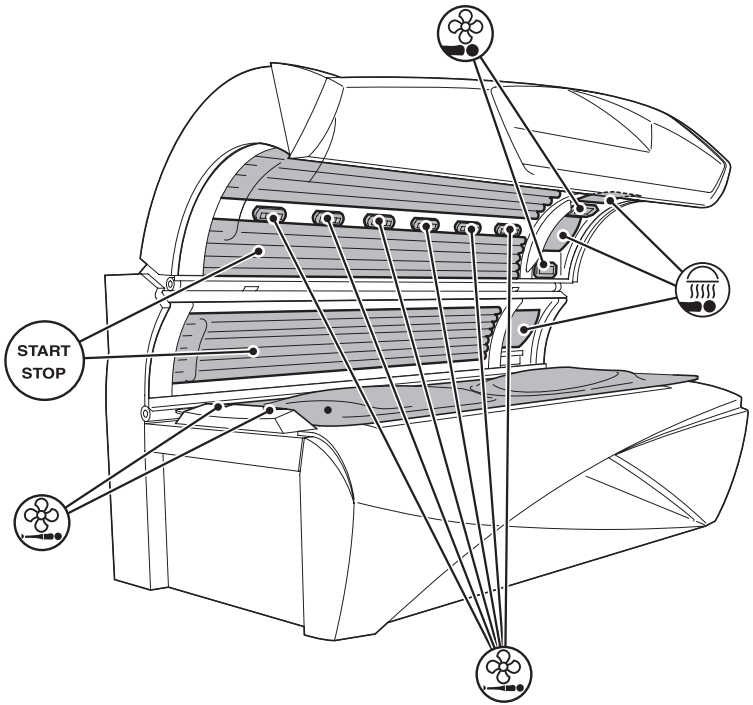
タンニングマシン

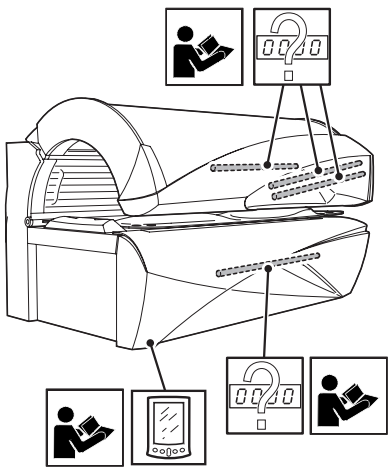
皮膚や目の損傷、または皮膚炎の危険性！

- 太陽光線で日焼けできない（褐色にはなれない）繊細な肌の方や、肌を焼くと必ずサンバーンを起こす体質の方はタンニングマシンをご使用できません。
- 急性日焼けや皮膚癌の人、そのような障害を起こしたことがあったり、皮膚癌になる高いリスクがある方（家族に皮膚癌の人がいるなど）は、本製品をご使用になれません。
- そばかすがある方、アトピー肌の方、または 20 個を超える褐色斑がある方はマシンを使用できません。アトピー肌の褐色斑とは、例えば、直径 5 mm 以上の非対称的な褐色斑、異なった色素沈着、および皮膚の境界が一定でない褐色斑などです。
- 紫外線の光に非常に敏感で、薬品や化粧品を用いている方は、特に注意が必要です。
- タンニングでは、肌の発赤が生じる照射量（MED、minimum erythema dose：反応が出る最低の光線量）を超えてはいけません。タンニング後、数時間経ってから肌に発赤が生じた場合は、タンニングマシンのご使用は 1 週間控えてください。1 週間過ぎたら、タンニング表に従ったタンニングを新たに始めることができます。
- 初めてのタンニング後、48 時間以内に痒みなどの症状が現れた場合は、必ず医師にご相談した上で UV マシンを使用してください。
- フィルターディスクが欠けていたり、タイマーが正しく機能しないなど、何らかの不具合が発見された場合は、タンニングマシンは絶対にご使用にならないでください。
- 太陽や UV マシンの紫外線の光は、皮膚や目に損傷を与えることがあります。その場合の生物学的な反応は、個人個人の皮膚の体質および紫外線を浴びる方法や量によって異なります。
- 肌に過剰の照射を受けると、サンバーンを起こすことがあります。太陽光線や UV マシンで頻繁に多量の紫外線照射を浴びると、皮膚の老化が進んだり、皮膚に腫瘍を形成する原因となることがあります。

- タンニング前に化粧は落とし、日焼けクリームは絶対に使用しないでください。
- 肌がただれたり、腫れ物ができたり、褐色斑が認められた場合は、すみやかに医師の診断を受けてください。
- 抗生物質、サルファ薬、メラニンやビタミン A 酸のようなソラレン、そしてこれらの誘導体など、紫外線に対する皮膚の反応を著しく高める内服薬や外用薬があります。これらの薬剤の使用中または使用後まもない場合は、日光浴をしたり、タンニングマシンを用いることはできません。ご不明な点は、予め主治医にご相談ください。
- 保護されていない目は、表面に炎症を起こしたり、過度の照射によって網膜が損傷を受けることがあります。多くの照射を繰り返し受けると、白内障になることがあります。
  紫外線から目を守る付属品のプロテクトゴーグルを使用してください
  （注文番号：▲ 84592-. .）。
- 初回から次回までのタンニングは、最低 48 時間の間隔を置いて行なってください。1 日に 2 回以上のタンニングは行わないでください。
- 強いタンニングを行なうためには、露出時間（照射時間）を延ばすことが必要ですが、一定の域に達すると、それ以上のタンニングは行なわれません。照射時間は、許可された照射量の枠内でも、自由に延長することは許されていません。従って、健康を損なわないように、スキンタイプに沿って決められた最終レベル以上はタンニングされません。

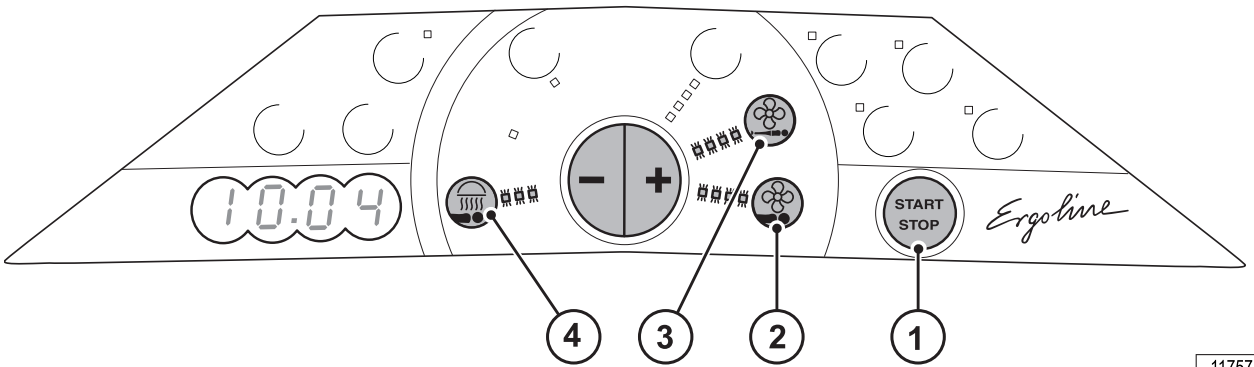
▲: JK-Licht GmbH – **ページ 2 を参照**





11756 / 0

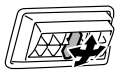
...



11757 / 0

① Start / Stop
② フェイスクーリング
③ ボディークーリング
④ フェイスタナー

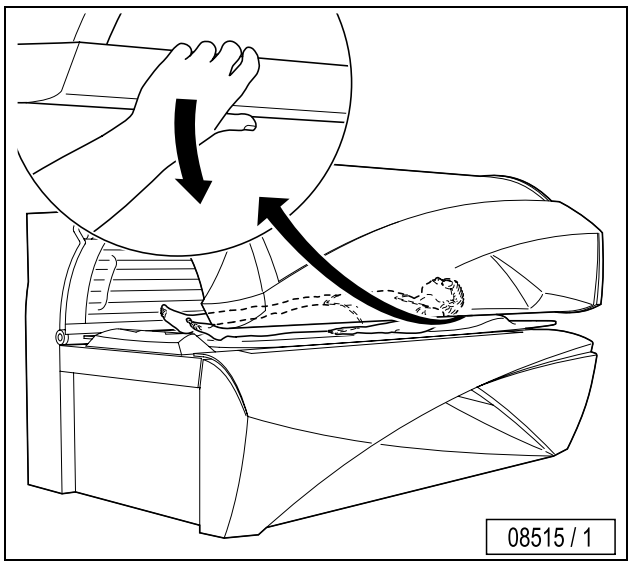
機能

機能	ボタンの順序		説明	
① UV ランプ	START STOP		**Start / Stop:** タンニング中の UV ランプのオン・オフ	タンニング中に UV ランプのスイッチが切られても、タンニングのタイマーは作動し続けます。
② フェイスクーリング		⊖/⊕	フェイスクーリングの調節 1 - 9	 エアーの方向は手動で調節できます。
③ ボディークーリング		⊖/⊕	ボディークーリングの調節 1 - 9	
④ フェイスタナー		⊖/⊕	フェイスタナーの調節 1 - 3	
		⊖	フェイスタナーのスイッチ・オフ ミボタンを 2 秒間押し続けます： - - -	
		⊕	フェイスタナーのスイッチ・オン	最大出力まで 1 分間
効果照明の作動時間			「セットアップ」参照、 注文番号 1001971-..	

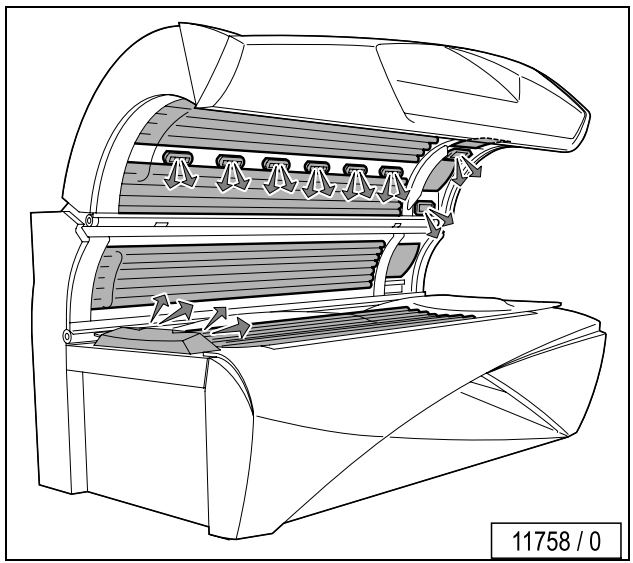
...

機能	ボタンの順序	説明
紂 R 機能〆		「セットアップ」参照、 注文番号 1001971-..

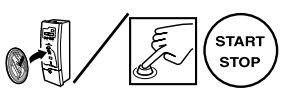
上部カバーを閉じる

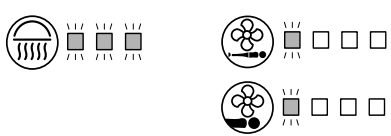


スタート時の設定



Start





Allgemein

Gefahr von Hörschäden!

– Das menschliche Ohr gewöhnt sich mit der Zeit an höhere Lautstärken.

– Je höher Sie die Lautstärke einstellen, desto schneller kann das Gehör geschädigt werden.

– Das Verwenden von Ohrhörern oder Kopfhörern mit hoher Lautstärke kann eine dauerhafte Schädigung des Gehörs zur Folge haben.

Bräunungsgerät

Gefahr von Haut- und Augenverletzungen oder Hauterkrankungen!

- Personen, die nicht braun werden können, oder nicht braun werden ohne einen Sonnenbrand zu bekommen, dürfen das Gerät nicht benutzen.
- Personen mit akutem Sonnenbrand, Personen, die Hautkrebs hatten oder haben, oder Personen, bei denen ein erhöhtes Risiko für Hautkrebs besteht (z.B. Hautkrebsfälle in der Familie), dürfen das Gerät nicht benutzen.
- Personen mit Sommersprossen oder mit atypischen oder mehr als 20 Leberflecken dürfen das Gerät nicht benutzen. Atypische Leberflecken sind z.B. asymmetrische Leberflecken mit einem Durchmesser größer als 5 mm, mit unterschiedlicher Pigmentierung und unregelmäßigen Grenzen.
- In Fällen besonderer Empfindlichkeit des Einzelnen gegen UV-Licht und dann, wenn bestimmte Medikamente oder Kosmetika verwendet werden, ist besondere Vorsicht geboten.
- In einer Bräunungssitzung darf die Strahlungsmenge, die zu einer Hautrötung führt (MED, minimale erythemale Dosis), nicht überschritten werden. Falls einige Stunden nach der Bräunung eine Hautrötung auftritt, dürfen Sie das Bräunungsgerät eine Woche lang nicht mehr benutzen. Nach einer Woche können Sie mit der ersten Bräunungssitzung gemäß Bräunungstabelle wieder von vorne beginnen.
- UV-Geräte dürfen ohne ärztlichen Rat nicht benutzt werden, wenn unerwartete Erscheinungen wie Jucken innerhalb von 48 Stunden nach der ersten Bräunung auftreten.
- Auf keinen Fall darf das Bräunungsgerät benutzt werden, wenn eine Filterscheibe fehlt oder Beschädigungen aufweist oder die Zeitschaltuhr fehlerhaft ist!
- UV-Licht von der Sonne oder UV-Geräten kann Haut- oder Augenschäden verursachen. Diese biologische Wirkung ist von der Hautempfindlichkeit des Einzelnen und von der Art und Menge des UV-Lichts abhängig.
- Die Haut kann nach überhöhter Bestrahlung Sonnenbrand zeigen. Übermäßig häufig wiederholte UV-Bestrahlung mit Sonnenlicht oder UV-Geräten kann zu frühzeitiger Alterung der Haut und auch zu einem Risiko von Hauttumoren führen.
- Entfernen Sie Kosmetika rechtzeitig vor dem Bräunen und verwenden Sie keinerlei Sonnenschutzmittel.

...

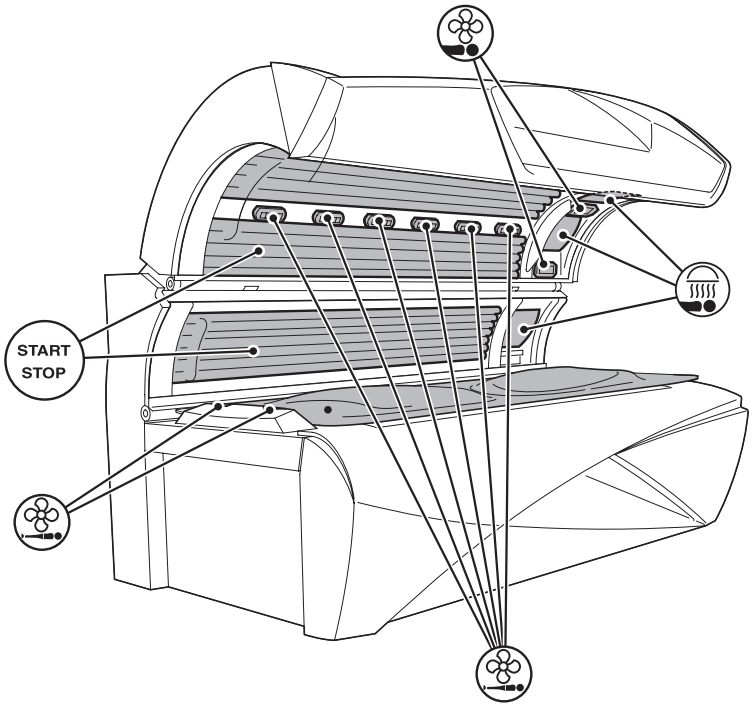
- Suchen Sie den Arzt auf, wenn sich hartnäckige Schwellungen, wunde Stellen oder pigmentierte Leberflecken auf der Haut bilden.
- Es gibt einige innerlich oder äußerlich anzuwendende Medikamente, welche die Empfindlichkeit der Haut gegenüber UV-Licht erheblich steigern können. Zum Beispiel: Antibiotika, Sulfonamide, Psoralene wie Melanin, Vitamin-A-Säure und Derivate. Während und kurz nach der Verwendung derartiger Präparate soll auf Bräunungsbäder – auch in der Sonne – verzichtet werden! Im Zweifelsfall sollte vorher der behandelnde Arzt befragt werden!
- Das ungeschützte Auge kann sich auf der Oberfläche entzünden und in bestimmten Fällen kann übermäßige Bestrahlung die Netzhaut beschädigen. Nach vielen wiederholten Bestrahlungen kann sich Grauer Star bilden.
  Benutzen Sie die beigefügte UV-undurchlässige Schutzbrille (Bestell-Nr. ▲ 84592-..).
- Der Abstand zwischen den beiden ersten Bräunungsbädern muss mindestens 48 Stunden betragen! Nehmen Sie nicht zusätzlich am gleichen Tag ein Sonnenbad.

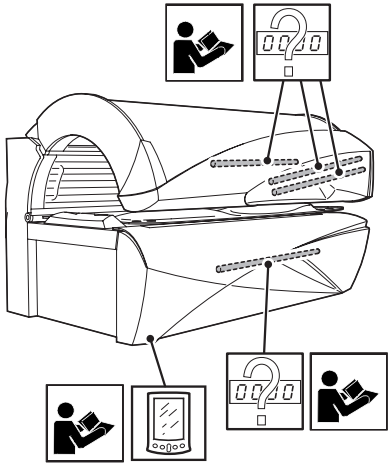
Eine zunehmende Bräunung erfordert eine Verlängerung der Expositionszeit (=Bestrahlungszeit) bzw. ab einem gewissen Grad an Bräunung ist keine Vertiefung mehr erreichbar. Die Bestrahlungszeit darf aber im Rahmen der zulässigen Strahlendosen nicht beliebig verlängert werden! Es ist daher ohne Gefährdung der Gesundheit nur ein bestimmter, vom Hauttyp vorgegebener Grad an Endbräune zu erreichen.

▲: JK-Licht GmbH – siehe Seite 2.

Übersicht Bedienung

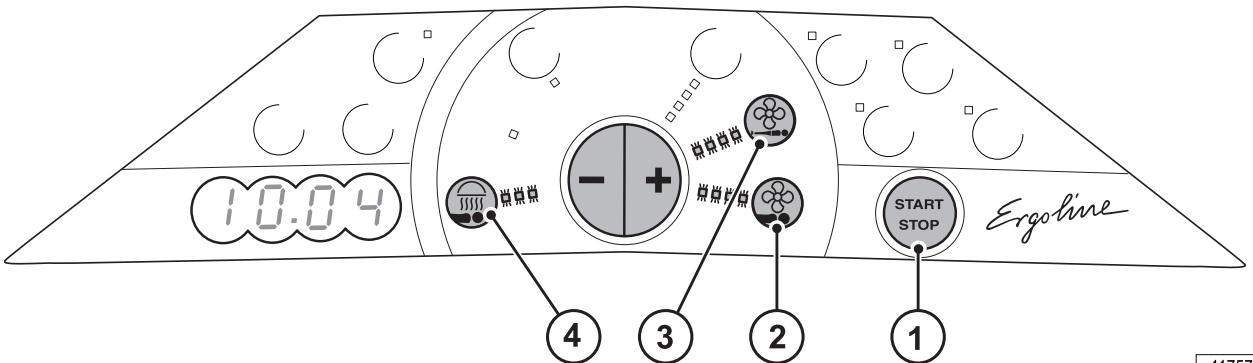
siehe „Voreinstellungen“, Bestell-Nr. 1001971-..





11756 / 0

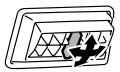
...



11757 / 0

① Start / Stop
② Gesichtskühlung
③ Körperkühlung
④ Gesichtsbräuner

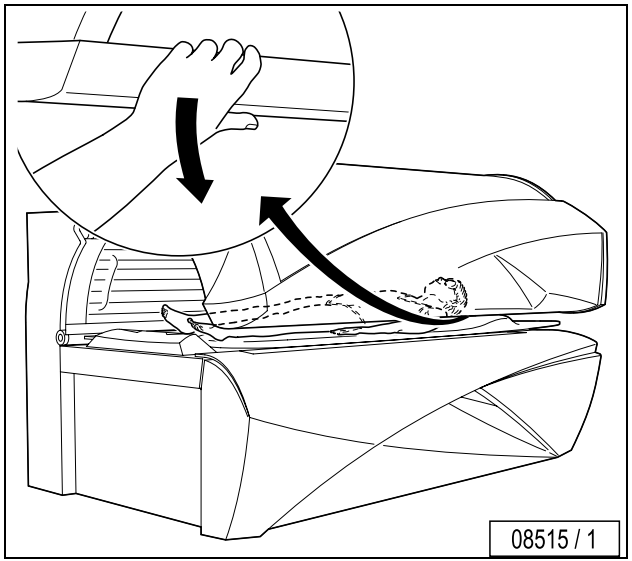
Funktionen

Funktion	Tastenfolge	Beschreibung	
① **UV-Lampen**	START STOP	**Start / Stop:** UV-Lampen während der Bräunung aus- und einschalten	Werden die UV-Lampen während der Bräunung ausgeschaltet, läuft die Bräunungszeit weiter.
② **Gesichtskühlung**	⊖/⊕	Gesichtskühlung regulieren 1 - 9	 Die Luftrichtung kann per Hand eingestellt werden.
③ **Körperkühlung**	⊖/⊕	Körperkühlung regulieren 1 - 9	
④ **Gesichtsbräuner**	⊖/⊕	Gesichtsbräuner regulieren 1 - 3	
	⊖	Gesichtsbräuner ausschalten – Taste 2 Sekunden lang drücken: - - -	
	⊕	Gesichtsbräuner einschalten	1 Minute bis zur Maximalleistung.
Laufzeit der Effekt-beleuchtung		siehe „Voreinstellungen“, Bestell-Nr. 1001971-..	

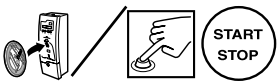
...

Funktion	Tastenfolge	Beschreibung
„IR-Function“		siehe „Voreinstellungen“, Bestell-Nr. 1001971-..

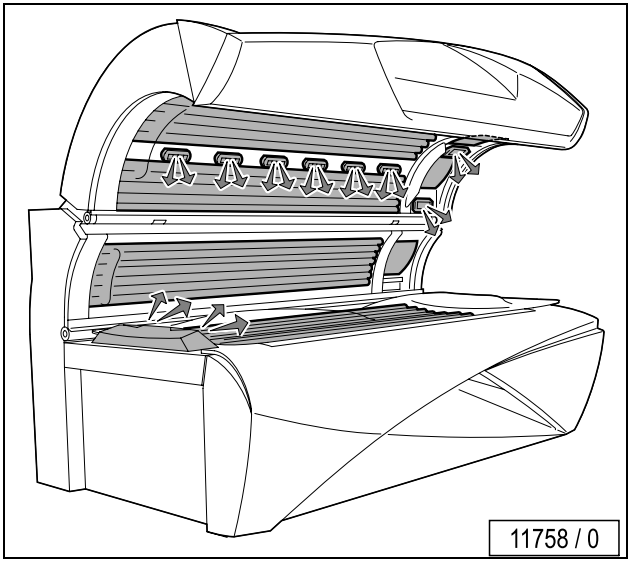
Oberteil schließen

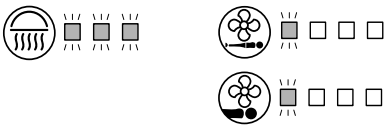


Start



Einstellungen beim Start





生命の危険！

保守作業に際し、本製品を開ける必要がある場合は、必ず電源を切ってください。
79 ページを参照

保守および手入れにおいては、製品取扱いの規定が遵守されているかが、最も重要な要素となります。規定された保守期間の間隔を遵守し、保守や手入れの作業は必ず慎重に行なってください。

保守が必要なパーツの現在の運転時間については、セットアップモードから呼び出すことができます。[1)]

場合によっては、作業が終わり次第、保護装置（フィルターディスクなど）を再び取り付けてください。

また、規則に準拠した、製品の正しい状態を維持するために、運転開始から 12ヶ月ごとに、当社のカスタマーサービスまたは認可を受けた専門業者による定期点検を受けなければなりません！

火傷の危険が有ります！

定められた**純正 UV 低圧ランプ**ならびに**フィルタ板**以外は使用しないで下さい (31 頁ならびに 99 参照)。

他の UV 低圧ランプの使用は輻射に変化をもたらし、利用者に重度の火傷が発生する恐れが有ります。

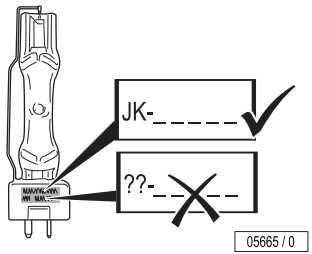
警告！

同モデルの**純正交換部品**のみを使用してください！ 別の部品が使用された場合は、CE マーキング適合証明が消滅します。
また、製品の損傷が、純正交換部品を使用しなかったことにより生じたことが明らかになった場合は、当社はいかなる責任、保証も負いません。

火災の危険！

Ergoline が許可していない高圧ランプは爆発する恐れがあります。発熱したランプによって、他の構成部品に火がついたり、煙、有毒ガス、炎などにより人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- 必ず、Ergoline が指定した高圧ランプを取付けてください。
- 製品の内部を定期的に清掃してください。
  埃ずは燃焼性を持っています！

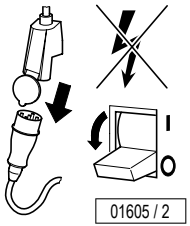


1)「セットアップ」参照、注文番号 1001971-..

製品の電源を切り、スイッチが再び入らないように防止策を施してください。

生命の危険！

製品に何らかの作業を施す場合は、必ず電源を切ってください。電源が流れている全ての回線を完全に切り離すことが必要です。
場所によっては電気が残っていることがありますので、マシンのスイッチをオフにするだけでは不十分です。従って、作業時には、すべてのブレーカーを落とし、可能ならば、ヒューズも取り外してください。



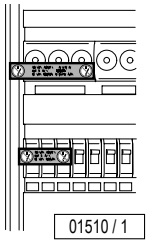
01605 / 2

生命の危険！

誤って、スイッチを再び入れてしまうと、重大な事故を引き起こすことがあります。
電源を切ったら即、再び電源が入らないように、全てのスイッチやブレーカーに安全策を施してください。

– ヒューズボックスに南京錠をかけて閉めてください。

- 取り外しが出来ないブレーカーの場合は、操作レバーの上に「スイッチを入れるな、危険」などと書いたテープを貼る方法もあります。


01510 / 1

常時備えて、迅速に取り付けられる禁止札の表示例：
「作業中」

- 「場所：……」
- 「許可なく、札を取り除くことはできません：……」

などを、正しく取付けてください。

01511 / 1

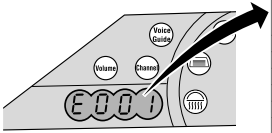
生命の危険！

電気が流れている箇所またはそこに接触する箇所に禁止札を掛けないでください。

...

異常

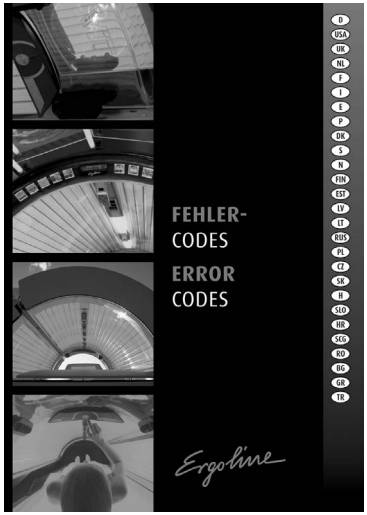
異常の原因を突き止めやすいように、エラーコード[1] がディスプレイに表示されます。



Fehlercode	Störung/Fehlerbeschreibung	Abhilfe
E001	Kondensatbehälter voll (Fehleranzeige nur möglich bei Original-Kondensatbehälter.)	Kondensatbehälter leeren
E002	Störung Kondensatpumpe	
E003	Überdruckschalter Klimagerät (Gerätekühlung)	
E004	Druckwächter +B24 Klimadruck überschritten	
E005	Temperaturfühler Climatronic (Klimagerät)	
E006	Temperaturfühler Climatronic (Klimagerät)	
E007	Warnung Betriebsstunden Filter Klimagerät überschritten	Filtermatten prüfen und ggf. reinigen, danach Laufzeit der Filtermatten im Voreinstellungsmodus zurücksetzen
E010	Temperaturbegrenzer Gesichtsbräuner	

10389 / 0

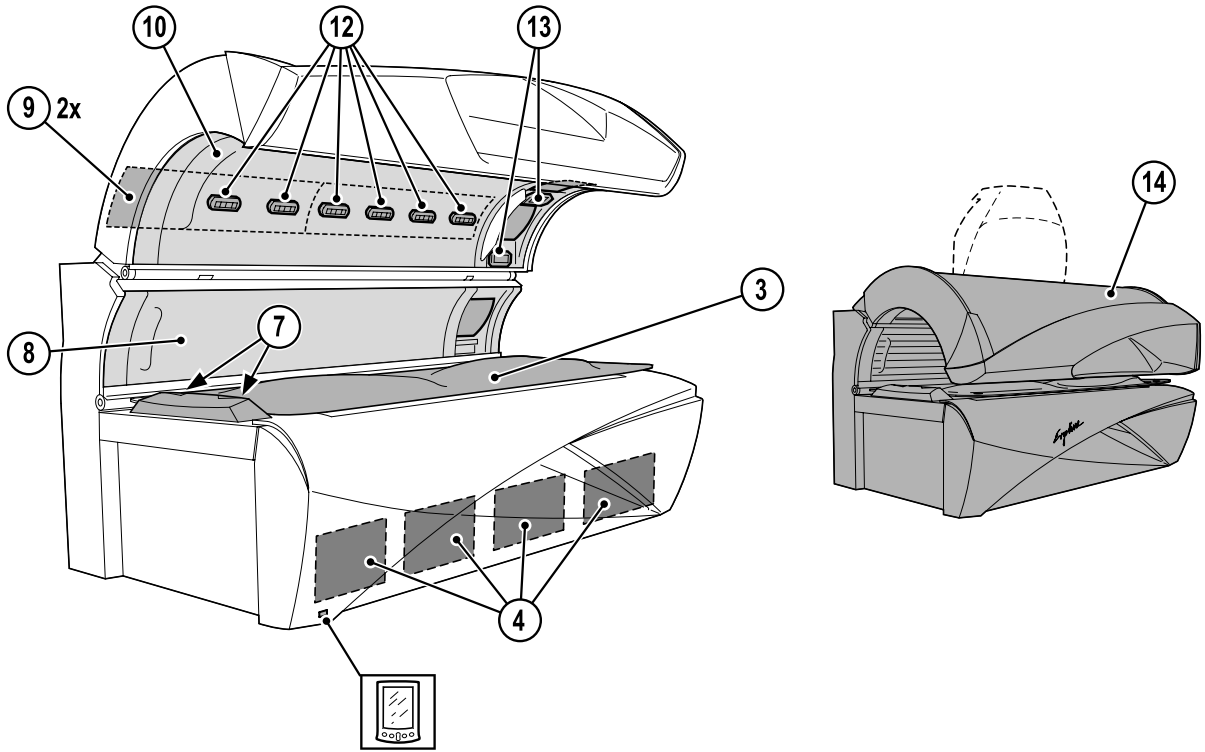
- 異常や不具合が発生したら、ディスプレイでエラーコードが点滅表示します。
- 複数の不具合が発生した場合、エラー表示は交互に点滅します。
- 不具合の除去機能を実行または停止するには、**START/STOP** ボタンを押してください。
- 異常や不具合が除去されない場合は、カスタマーサービスにご通知ください。2 ページを参照



800751

10391 / 0

1) 「エラーコード」を参照、注文番号：800751



11759 / 0

感染の危険！

皮膚の接触を通して感染することがあります。

タンニング中にユーザーが触れた可能性のある箇所やパーツは、各タンニングが終了するごとに全て消毒する必要があります。

- アクリルシート
- グリップおよび操作パネル
- 調節可能なエアーノズル
- プロテクトゴーグル

注意：

入念な消毒を行なうために、作用時間を守ることが大切です。

製造者の取扱説明書に必ず従ってください。

アクリルシートの表面

警告！

注意！

乾いた状態でこすらないで下さい ･傷がつく恐れが有ります！

迅速かつ衛生上問題の無いアクリルガラス表面清掃には、特に開発されたスピード消毒洗剤以外は使用しないで下さい。

その他の洗剤、とりわけ凝縮された消毒剤や溶剤 (例えばリゾホルムやエチルアルコール或いはその他のアルコール含有液) は、使用してはなりません。

規定に従わなかった場合は、保証請求権が消滅します。

▲: JK-Licht GmbH – **ベージ 2 を参照**

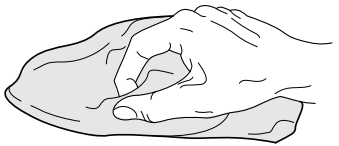
プラスチック部分の表面：

他のプラスチック表面清掃に最適なのは、お湯と革製布巾以外は使用しないことです。腐食性アルコール含有洗剤やエーテル油は、決して用いないで下さい。保証請求不可能な損傷が、長期的に発生する恐れが有ります。

洗浄すると、ゴムのシールにより、皮製の布がわずかに黒色を帯びることがありますが、これは製品の性質によるものですので、問題はありません。

注意：

アクリルシートやプラスチックの表面にキズをつけないようにご注意ください。清掃作業を始める前に、指輪、腕時計、腕輪などを外してください。



02756 / 0

フィルターとフィルターマット

下部のフィルター
ドライ清掃：掃除機（汚れの具合に応じて）
ウェット清掃：水と洗剤、食器洗い器

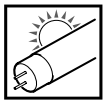
ショルダータナーの上部のフィルターマット
ドライ清掃：掃除機（汚れの具合に応じて）
ウェット清掃：
水と弱い洗剤、食器洗い器**不可**

警告！ 湿気は製品に損傷を及ぼすことがあります！
清掃後の再取付け時には、きれいになったフィルターやフィルターマットが完全に乾いていることを確認してください。

...

フィルターディスクとランプの清掃

ご使用の UV 高圧ランプは、異なった出力（約 240 ～ 520 W）で作動可能な広域放熱器です。



UV 低圧ランプ：きれいな水で洗浄（湿った布）

UV 高圧ランプ：ガラス球は、必要に応じてエチルアルコールで拭いてください。

フィルターディスク：きれいな水で洗浄（湿った布）

アクリルシート

タンニングマシンのアクリルシートは、本製品の専用として開発されたアクリルガラス製です。使用されているアクリルは、非常に高い UV 耐透過性と UV 耐性を有しながら、手入れが容易で衛生的、且つ肌にやさしい表面の性質を特長としています。

技術的に複雑で、時間とコストをかけた製造工程を通して、アクリルシートは、各モデルに応じたユニークな成形を提供しています。最先端のノウハウを駆使して製造されているにもかかわらず、小さな粒状や気孔、または条痕などが認められることがあります。

このような外観は使用材料によるもので、加工技術的には避けることができません。実際の使用上には何らの影響もありませんので、欠陥とは認められないものとします。

注意！

化粧品、香水、日焼け防止クリームなどは、時間が経つと損傷（表面のキズなど）を及ぼしますので、タンニングの前に必ず落としてください。

Lebensgefahr!
Bei Wartungsarbeiten, die das Öffnen des Geräts erfordern, ist das Gerät spannungsfrei zu schalten.
Siehe Seite 58.

Wartung und Pflege sind mitentscheidend, ob das Gerät die gestellten Anforderungen zufriedenstellend erfüllt. Die Einhaltung der vorgeschriebenen Wartungsintervalle und die sorgfältige Durchführung der Wartungs- und Pflegearbeiten sind daher unbedingt notwendig.

Die aktuellen Betriebsstunden der zu wartenden Teile können Sie im Voreinstellungsmodus abrufen.[1)]

Eventuelle Schutzvorrichtungen (z.B. Filterscheiben) nach Abschluss der Arbeiten wieder montieren.

Wir weisen darauf hin, dass das Gerät zur Erhaltung des ordnungsgemäßen Zustandes alle 12 Monate (ab Inbetriebnahme) wiederkehrenden Prüfungen durch unseren Kundendienst oder eine zugelassene Fachfirma zu unterziehen ist!

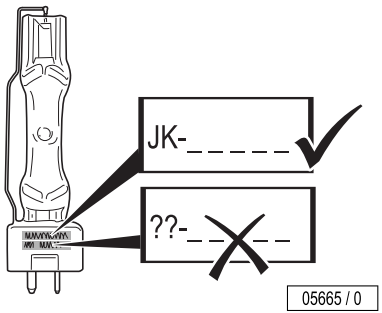
Verbrennungsgefahr!
Nur die vorgeschriebenen **Original-UV-Niederdrucklampen** und **Filterscheiben** verwenden (siehe Seite 31 und 99).

Verwendung anderer UV-Niederdrucklampen führt zu Strahlungsänderung, dadurch kann der Benutzer schwere Verbrennungen erleiden!

Achtung!
Nur **Original-Ersatzteile** des gleichen Typs verwenden!
Bei Schäden, die nachweislich durch die Verwendung von nicht Original-Ersatzteilen entstanden sind, wird jegliche Haftung ausgeschlossen.

Brandgefahr!
Nicht von Ergoline zugelassene Hochdrucklampen können platzen. Heiße Lampenteile können andere Bauteile in Brand setzen, Personen können durch Rauchvergiftung und Feuer getötet oder schwer verletzt werden.

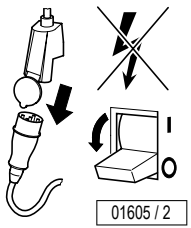
- Bauen Sie nur die von Ergoline angegebenen Hochdrucklampen ein.
- Reinigen Sie das Innere des Geräts regelmäßig. Staubflocken sind brennbar!



1) siehe „Voreinstellungen“, Bestell-Nr. 1001971-..

Gerät spannungsfrei schalten und gegen Wiedereinschalten sichern

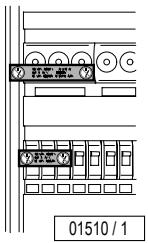
Lebensgefahr!
Wenn an den Geräten gearbeitet werden soll, müssen diese freigeschaltet werden. Das bedeutet, dass alle spannungsführenden Leitungen ausgeschaltet werden müssen.
Nur das Ausschalten des Gerätes ist unzureichend, da an bestimmten Stellen noch Spannung anstehen kann.
Daher bei Arbeiten alle Sicherungen ausschalten, und – falls möglich – auch entfernen.


01605 / 2

Lebensgefahr!
Durch irrtümliches Wiedereinschalten können sich schwere Unfälle ereignen.
Sofort nach dem Freischalten sind alle Schalter oder Sicherungen, mit denen freigeschaltet wurde, gegen Wiedereinschalten zu sichern.

– Abschließen des Sicherungskastens mit einem Vorhängeschloss.

- Bei nicht herausschraubbaren Sicherungsautomaten kann auch ein Klebestreifen mit der Aufschrift „Nicht schalten, Gefahr vorhanden“ über den Betätigungshebel geklebt werden.


01510 / 1

Stets ist sofort ein Verbotsschild mit der Aufschrift:
„Es wird gearbeitet!“

- „Ort: .....“
- „Entfernen des Schildes nur durch: .....“

zuverlässig anzubringen.

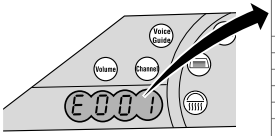
01511 / 1

Lebensgefahr!
Verbotsschilder dürfen nicht an unter Spannung stehenden Teile angehängt werden oder diese berühren.

...

Störungen

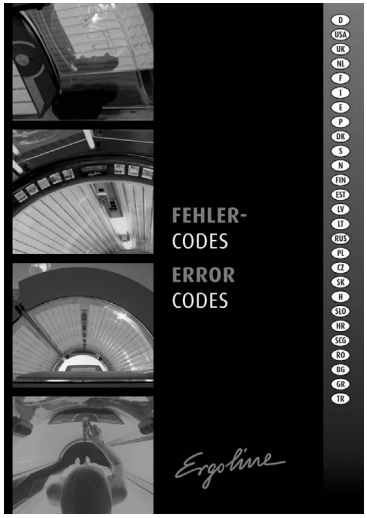
Auf dem Display werden Fehlercodes[1] zur leichteren Lokalisierung der Fehlerursache angezeigt:



Fehlercode	Störung/Fehlerbeschreibung	Abhilfe
E001	Kondensatbehälter voll (Fehleranzeige nur möglich bei Original-Kondensatbehälter.)	Kondensatbehälter leeren
E002	Störung Kondensatpumpe	
E003	Überdruckschalter Klimagerät (Gerätekühlung)	
E004	Druckwächter +B24 Klimadruck überschritten	
E005	Temperaturfühler Climatronic (Klimagerät)	
E006	Temperaturfühler Climatronic (Klimagerät)	
E007	Warnung Betriebsstunden Filter Klimagerät überschritten	Filtermatten prüfen und ggf. reinigen, danach Laufzeit der Filtermatten im Voreinstellungsmodus zurücksetzen
E010	Temperaturbegrenzer Gesichtsbräuner	

10389 / 0

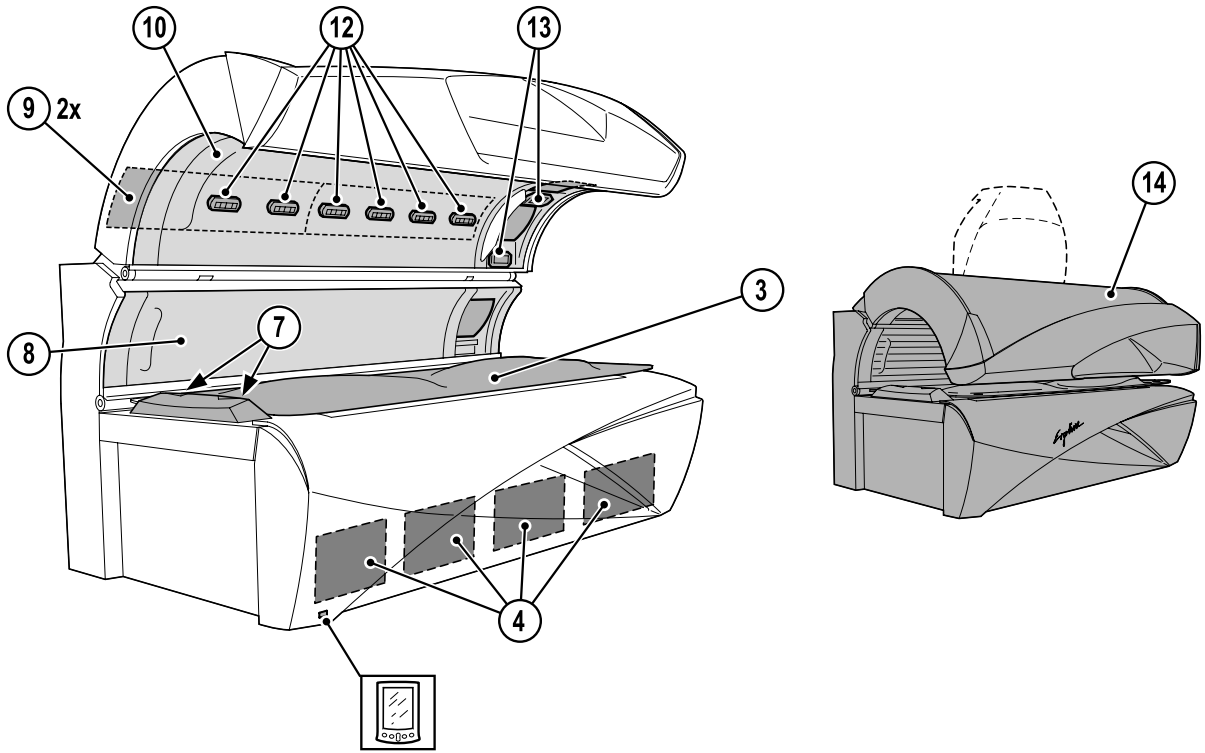
- Tritt eine Störung auf, erscheint der Fehlercode blinkend im Display.
- Treten mehrere Fehler auf, werden die Fehlermeldungen im Wechsel angezeigt.
- Die Fehlerbehebung wird durch Drücken der **START/STOP**-Taste quittiert.
- Lässt sich der Fehler nicht beheben, Kundendienst benachrichtigen – siehe Seite 2.



800751

10391 / 0

1) siehe auch „Fehlercodes“, Bestell-Nr. 800751



11759 / 0

Gefahr von Infektionen!
Durch Hautkontakt können Infektionen übertragen werden.

Alle Gegenstände/Geräteteile, die während der Bräunung vom Benutzer berührt werden können, müssen nach jeder Bräunung desinfiziert werden:

- Liegescheibe
- Griffe und Bedienfeld
- Verstellbare Luftdüsen
- Schutzbrille

Hinweis:
Für eine gründliche Desinfektion muss die Einwirkzeit eingehalten werden.

Beachten Sie die Gebrauchshinweise des Herstellers.

Acrylglasoberflächen

Achtung!
Nicht trocken abreiben – Verkratzungsgefahr!
Verwenden Sie für die schnelle und hygienisch einwandfreie Reinigung von Acrylglasoberflächen ausschließlich speziell hierfür entwickelte Schnelldesinfektionsreiniger.
Andere Reinigungsmittel, insbesondere konzentrierte Desinfektions- oder Lösungsmittel (z. B. Lysoform, Ethylalkohol oder andere alkoholhaltige Flüssigkeiten) dürfen nicht verwendet werden.

Bei Nichtbeachtung gibt es keinen Anspruch auf Garantieleistungen.

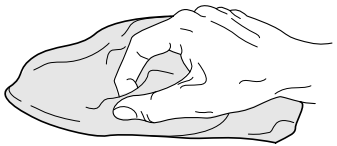
▲: JK-Licht GmbH – siehe Seite 2

Kunststoffoberflächen

Zum Reinigen der übrigen Kunststoffoberflächen verwenden Sie am besten nur warmes Wasser und ein Ledertuch. Auf keinen Fall aggressive alkoholhaltige Reinigungsmittel oder ätherische Öle verwenden. Diese führen auf Dauer zu Schäden, für die es keinen Garantieanspruch gibt.

Beim Reinigen ist mit leichten Schwarzfärbungen des Ledertuches durch die Gummidichtungen zu rechnen, dies ist produktionstechnisch bedingt.

Hinweis:
Vermeiden Sie Beschädigungen an Acrylglas- und Kunststoffoberflächen. Ziehen Sie vor Beginn der Reinigungsarbeiten Ringe, Armbanduhren, Armreifen etc. aus.



02756 / 0

Filter und Filtermatten

Filter im Unterteil

Trockene Reinigung: Staubsauger (je nach Verschmutzung)

Feuchte Reinigung: Wasser und Spülmittel, auch Spülmaschine.

Filtermatten im Oberteil

Trockene Reinigung: Staubsauger

Feuchte Reinigung: Wasser und mildes Spülmittel. **Keine** Spülmaschine.

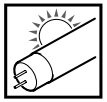
Achtung! Geräteschäden durch Feuchtigkeit möglich!

Beim Wiedereinbau müssen die gereinigten Filter und Filtermatten trocken sein.

...

Filterscheiben und Lampen reinigen

Die verwendeten UV-Hochdrucklampen sind Breitbandstrahler, die mit unterschiedlicher Leistung (ca. 240-520 W) betrieben werden können.



UV-Niederdrucklampen: Mit klarem Wasser reinigen (feuchtes Tuch)

UV-Hochdrucklampen: Glaskolben bei Bedarf mit Spiritus reinigen.

Filterscheiben: Mit klarem Wasser reinigen (feuchtes Tuch).

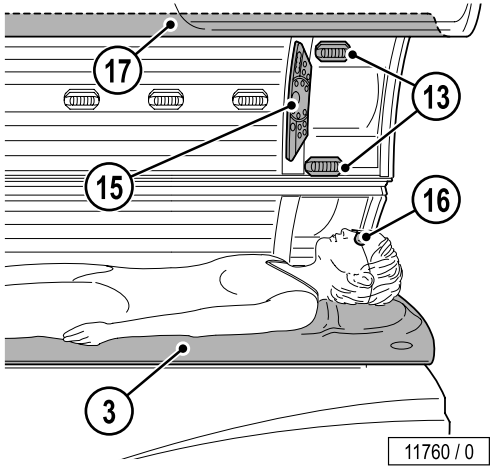
Acrylglasscheiben

Die Acrylglasscheiben für die Bräunungsgeräte sind aus speziell für diesen Einsatzbereich entwickeltem Acrylglas hergestellt. Die verwendeten Acryle zeichnen sich durch besonders hohe UV-Durchlässigkeit und -Beständigkeit, pflegeleichte, hygienische und hautsympathische Oberfläche aus.

In einem technisch aufwändigen Fertigungsverfahren erhalten die Acrylglasscheiben ihre jeweilige gerätespezifische Formgebung. Trotz höchstem Fertigungs-Know-how ist es unvermeidbar, dass die Acrylscheiben eine Anzahl kleiner Pickel, Einschlüsse oder Schlieren aufweisen können. Außerdem können im Betrieb in der Liegefläche Haarrisse auftreten.

Diese Erscheinungen sind materialbedingt und verarbeitungstechnisch unvermeidbar, haben aber keinerlei nennenswerten Einfluss auf den Gebrauchsnutzen und können deshalb als Mangel nicht anerkannt werden.

Achtung!
Kosmetika oder Sonnenschutzmittel müssen rechtzeitig vor dem Bräunen entfernt werden, weil diese Mittel auf Dauer zu Schäden führen (z. B. Rissbildungen auf der Oberfläche).

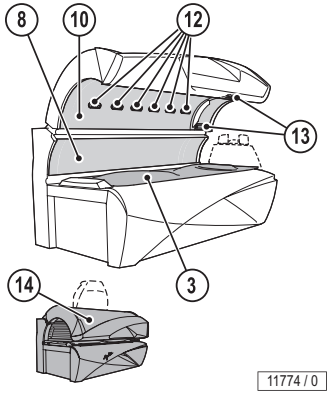


各タンニング後 /Nach jeder Bräunung			
⑬	調節可能なエアーノズル Verstellbare Luftdüsen		☞ 61 ☞ 68
⑮			☞ 61 ☞ 68
⑯			☞ 61 ☞ 68
③			☞ 61 ☞ 68

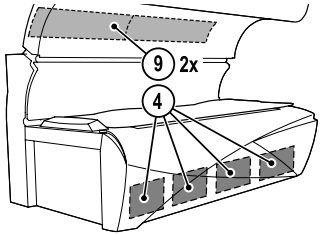
清掃を行なうときは、START/STOP ボタンを押して、確定する必要があります（マシンの作動終了後に動き続けるファンが止まった後）

Die Reinigung muss durch Drücken der START/STOP-Taste bestätigt werden (wenn die Nachlaufzeit des Gerätelüfters beendet ist).

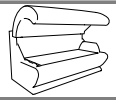
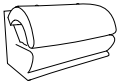
...



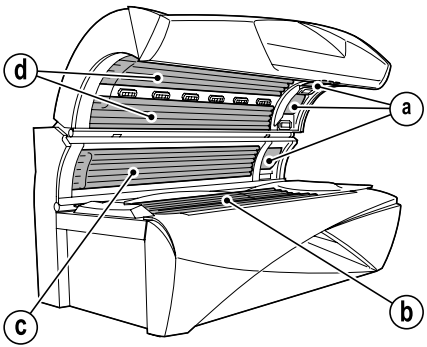
11774 / 0



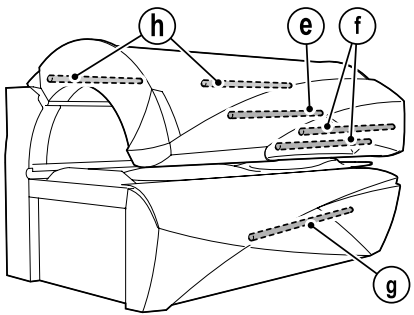
11761 / 0

② - ⑭			☞ 61 ☞ 68
			☞ 61 ☞ 68
			☞ 61 ☞ 68
50時間			
④			☞ 94
⑨			☞ 96

...



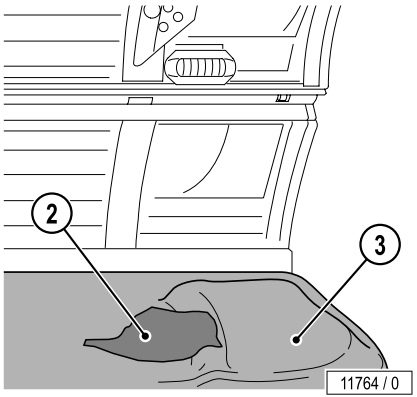
11762 / 0

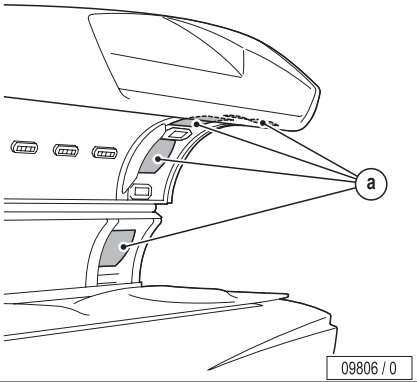


11763 / 0

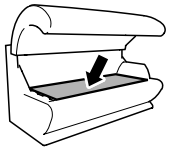
500 時間			
a)			☞ 83, 86
b)			☞ 75
c)			☞ 77
d)			☞ 79

1000 時間			
b)-d)			☞ 75, 77, 79
e) f) g) h)			☞ 81, 89, 91, 92

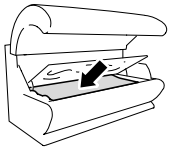




1500 時間

② 

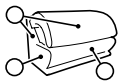
3000 時間

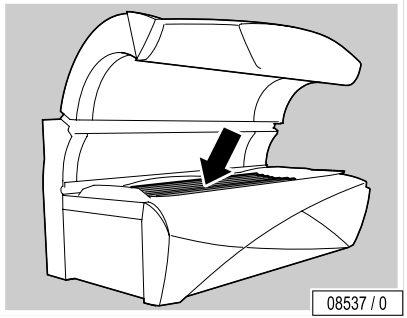
③ 

a)

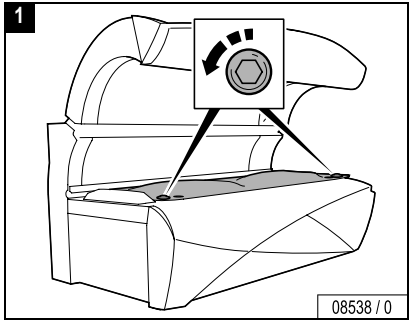
☞ 83, 86

ショルダータナーの UV 低圧ランプの清掃／交換
UV-Niederdrucklampen im Unterteil reinigen/wechseln

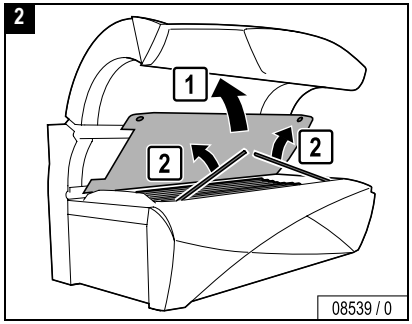




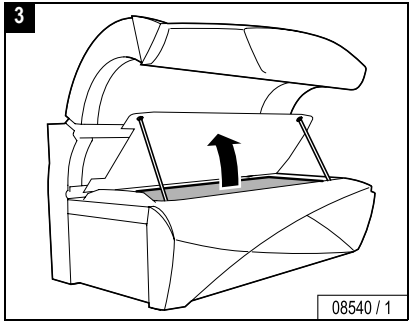
1



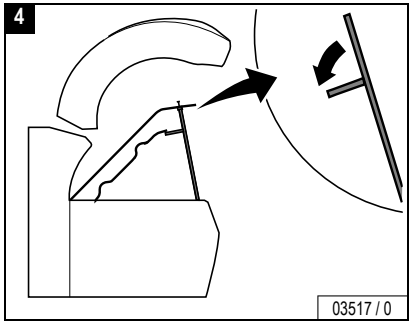
2



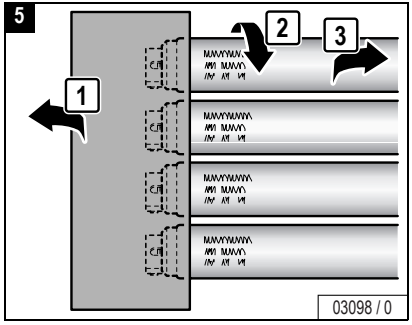
3



4

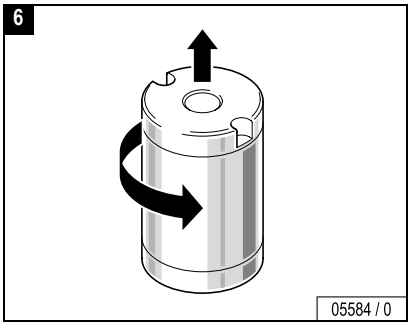


5



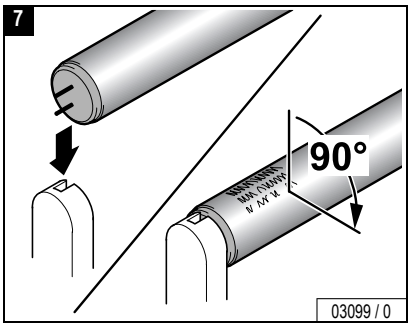
...

6



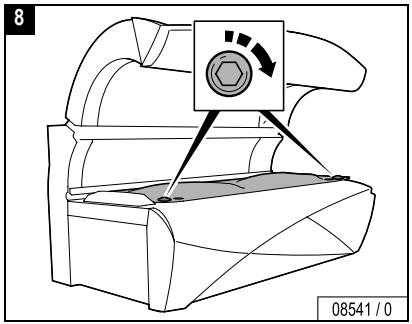
05584 / 0

7



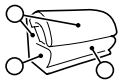
03099 / 0

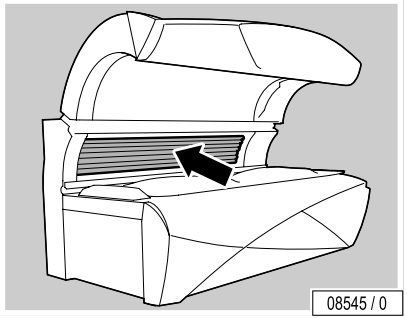
8



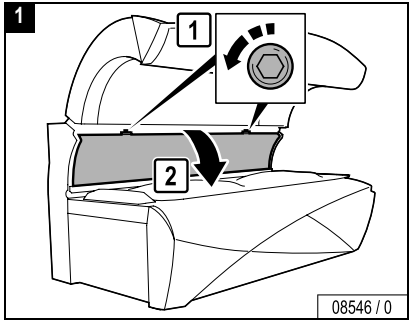
08541 / 0

側面の UV 低圧ランプの清掃 / 交換
UV-Niederdrucklampen im Seitenteil reinigen/wechseln

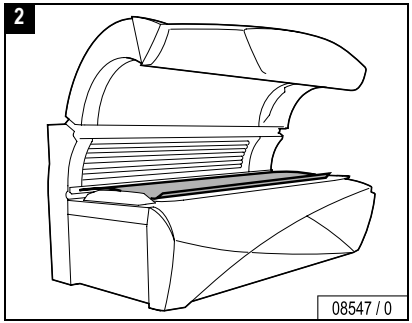


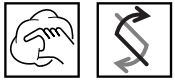


1

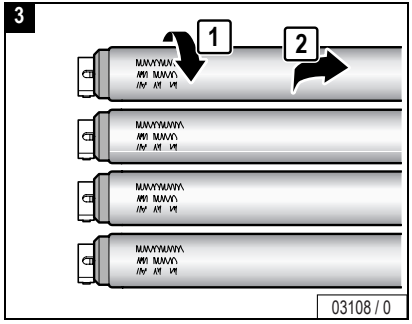


2

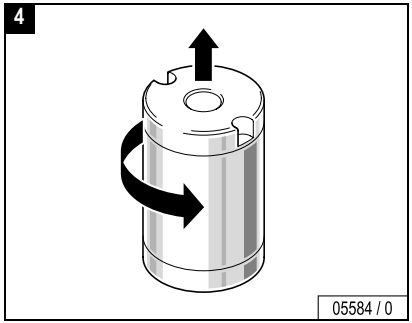




3

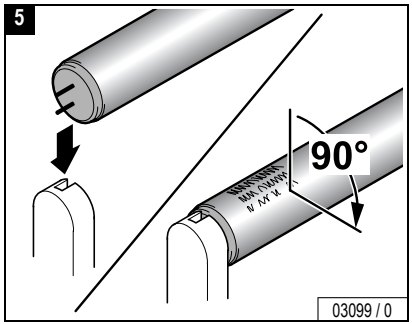


4

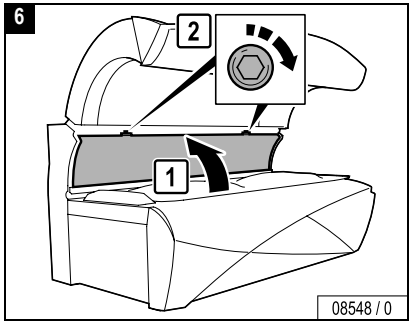


...

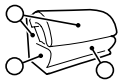
5

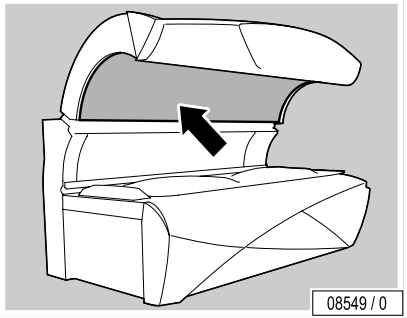


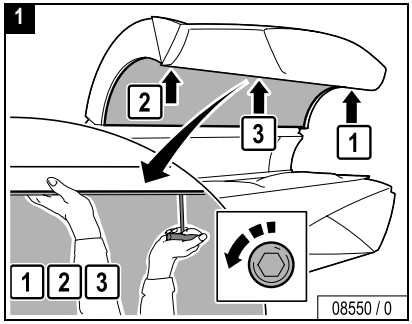
6

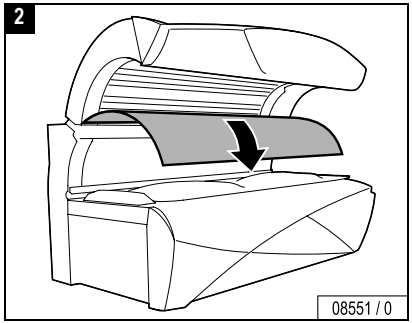


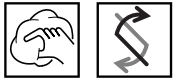
上部の UV 低圧ランプの清掃 / 交換
UV-Niederdrucklampen im Oberteil reinigen/wechseln

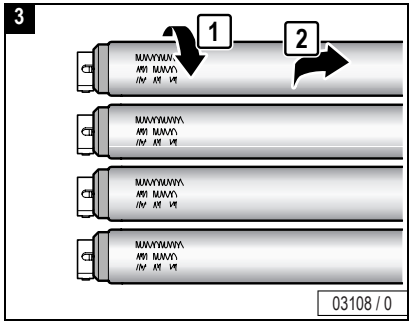


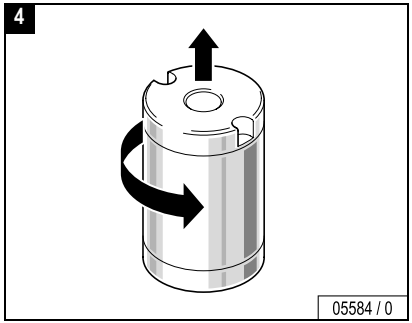






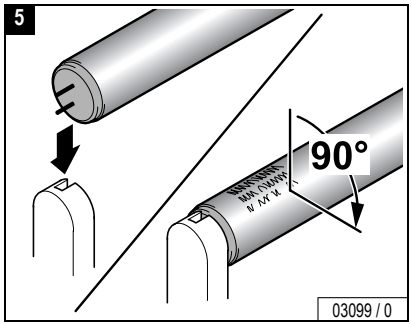




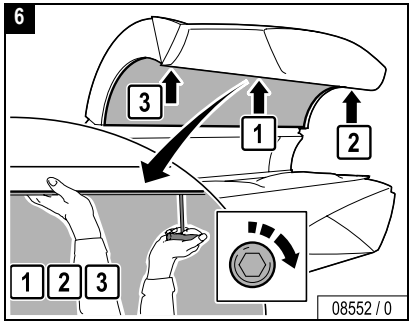


...

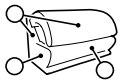
5

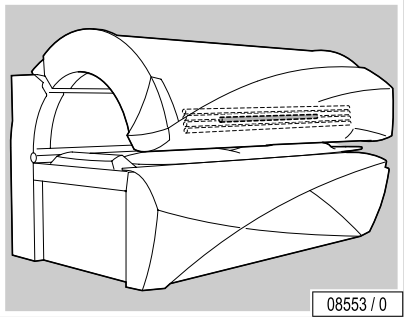


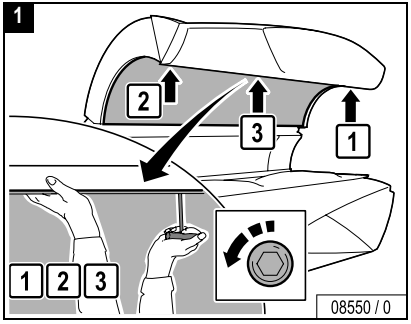
6

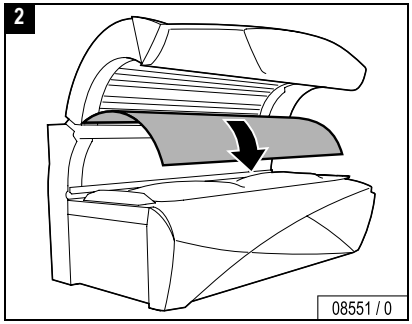


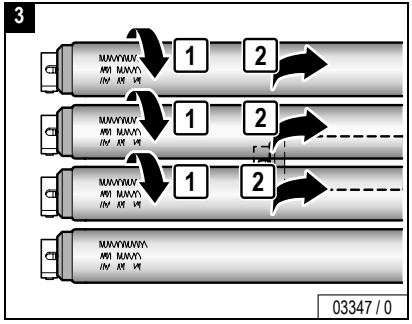
内部照明の清掃／交換
Innenraumbeleuchtung reinigen/wechseln

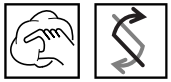


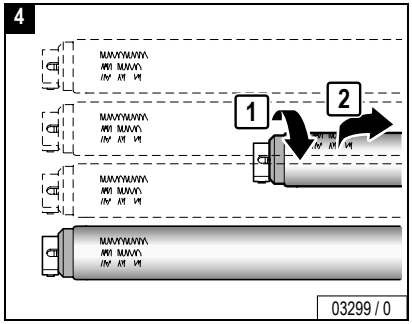


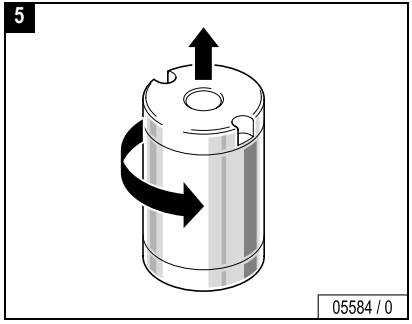






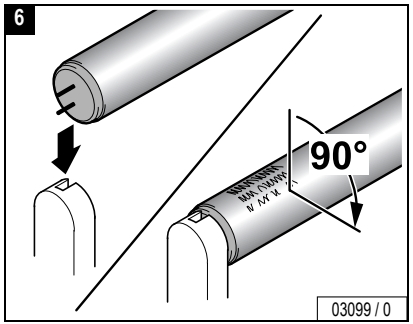




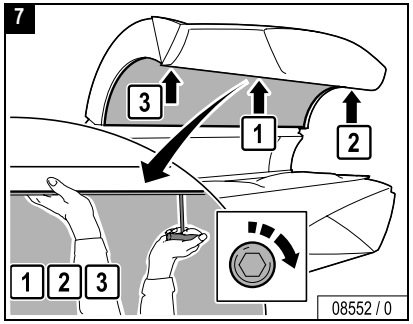


...

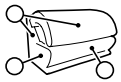
6

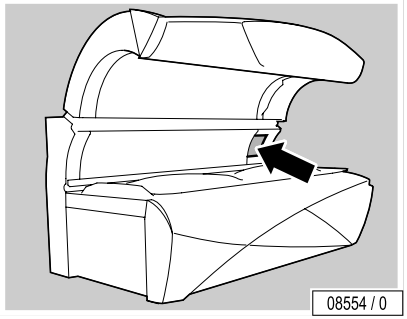


7

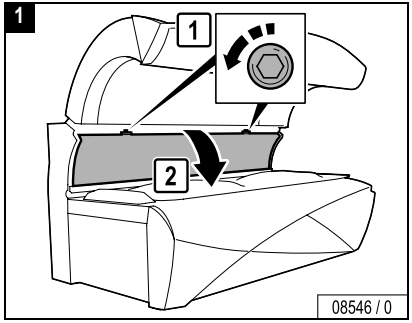


側面の UV 高圧ランプとフィルターディスクの清掃／交換
UV-Hochdrucklampen und Filterscheiben im Seitenteil reinigen/wechseln

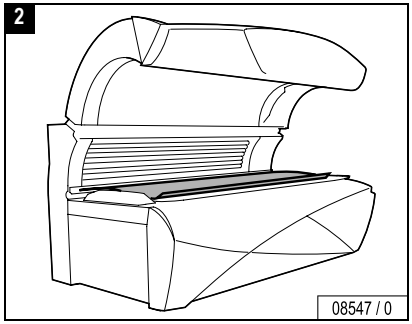




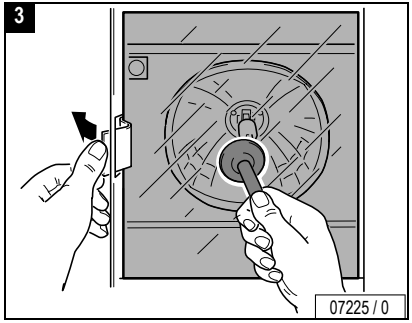
1



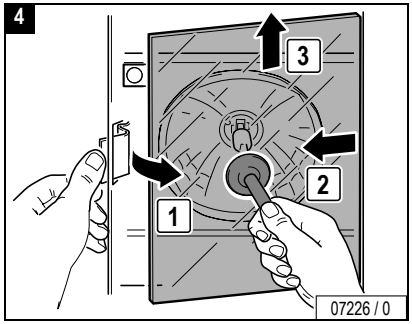
2



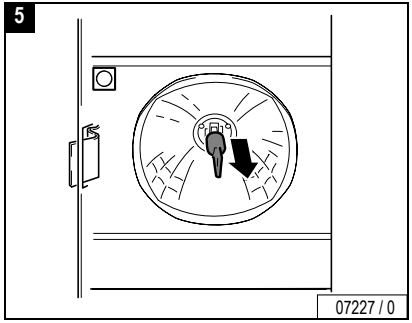
3



4

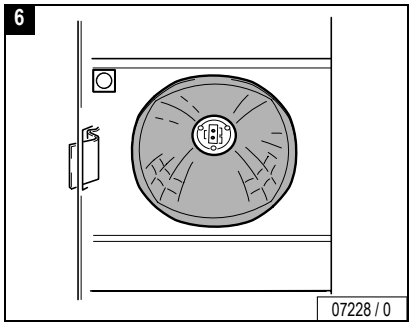


5

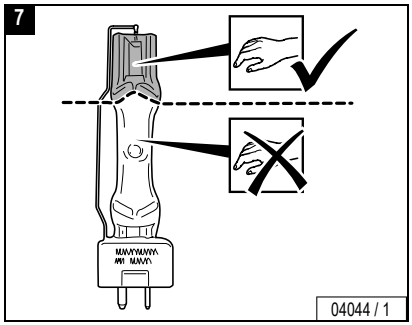


...

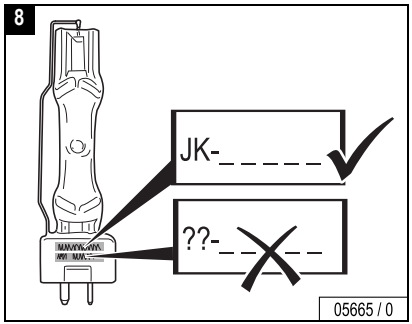
6



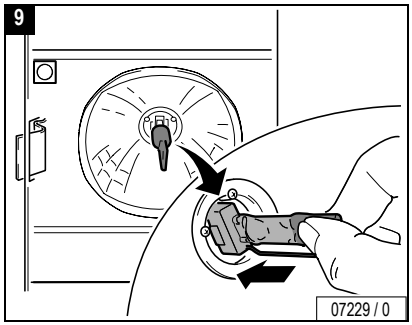
7



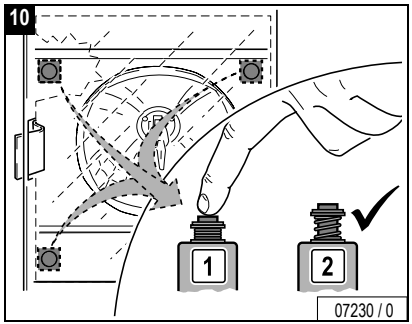
8



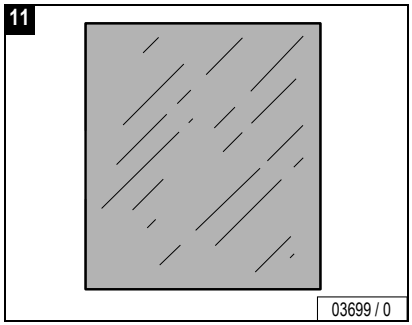
9



10

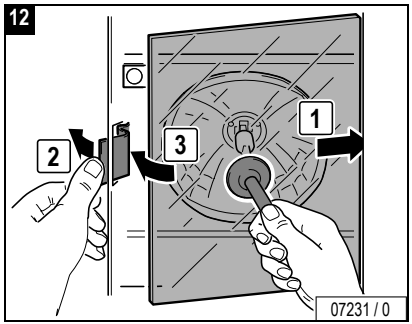


11

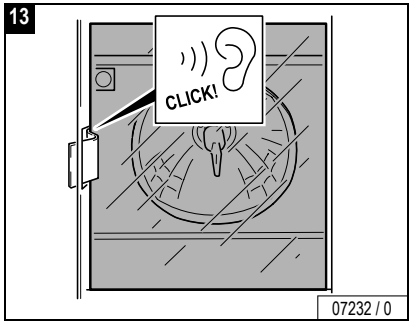


...

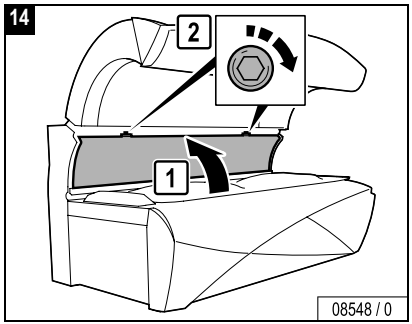
12



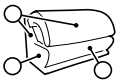
13

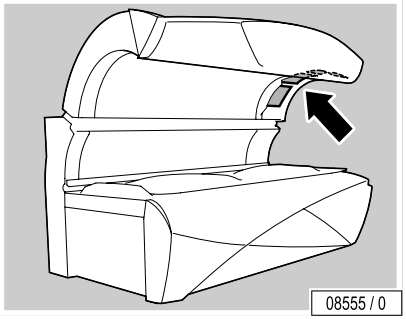


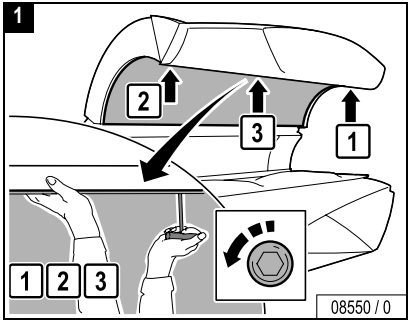
14

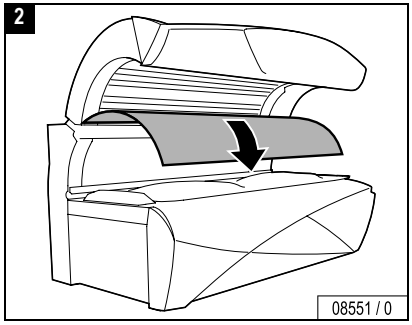


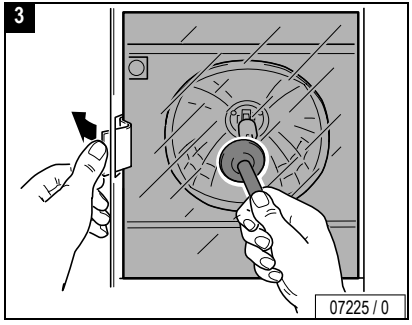
上部の UV 高圧ランプとフィルターディスクの清掃／交換
UV-Hochdrucklampen und Filterscheiben im Oberteil reinigen/wechseln

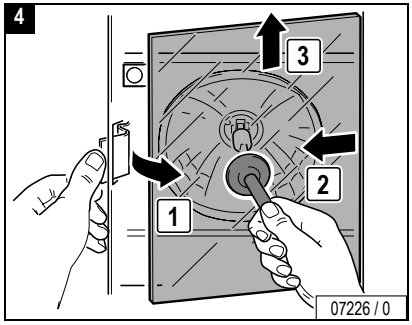


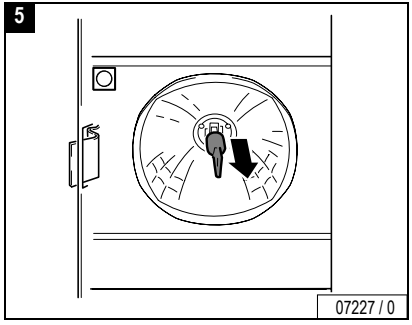






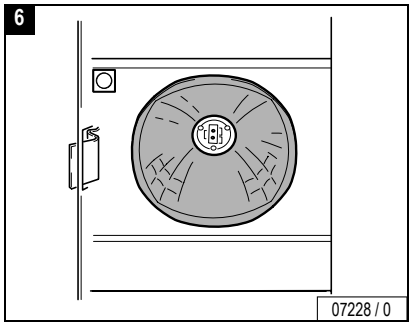




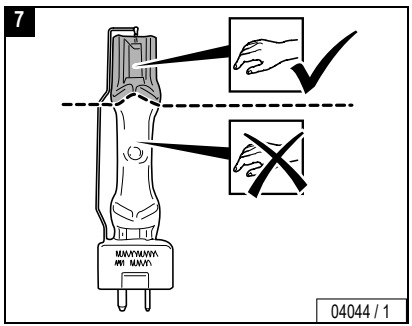


...

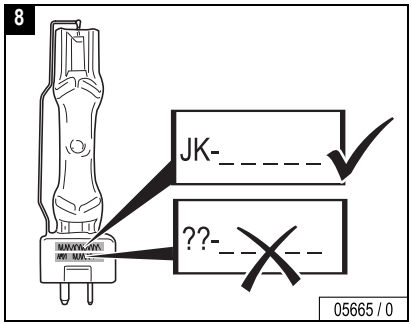
6



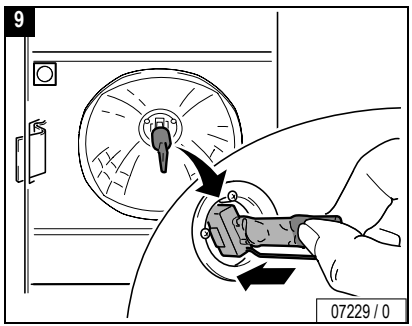
7



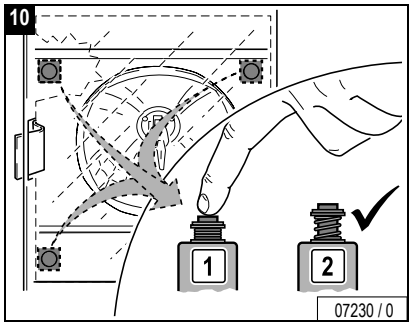
8



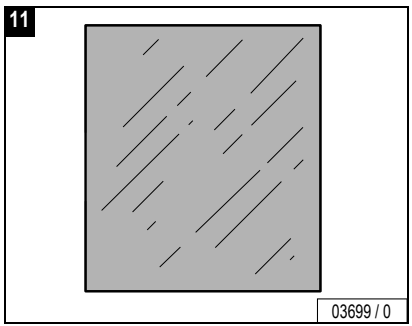
9



10

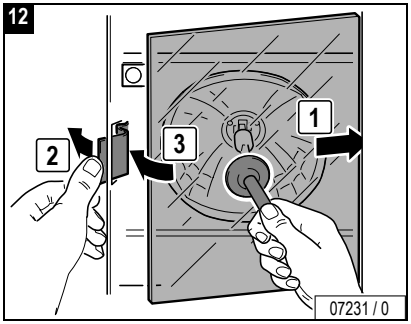


11

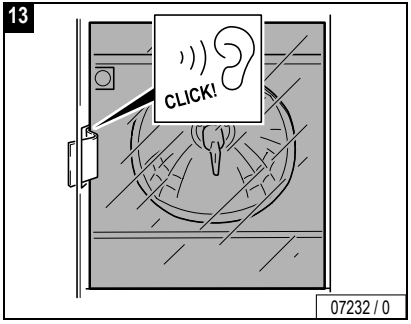


...

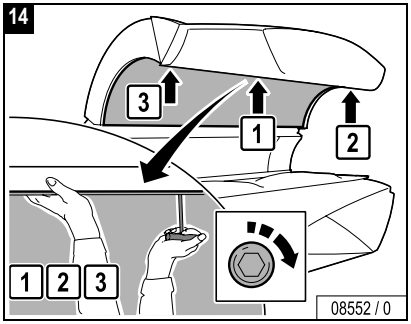
12



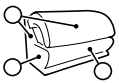
13

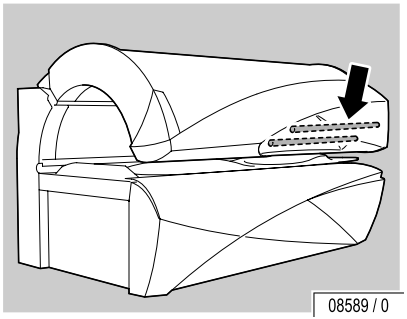


14



上部の効果照明の清掃／交換
Effektbeleuchtung im Oberteil reinigen/wechseln

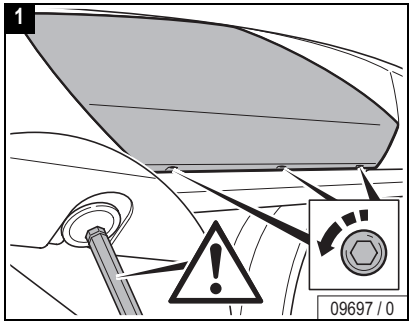




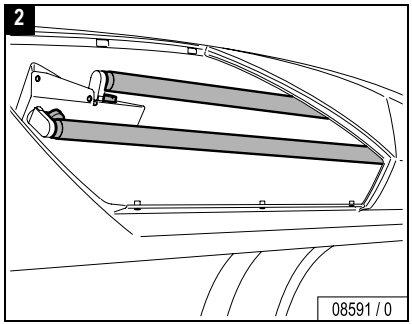
警告！
塗装にキズを付ける恐れ！
固定する時は、下の縁から間隔を保ってください。

Achtung!
Lackschäden möglich! Beim Schrauben Abstand von der unteren Kante halten.

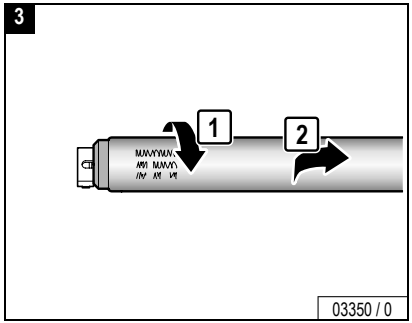
1



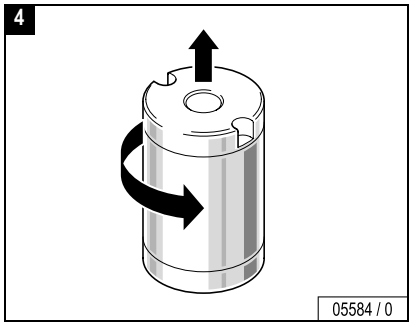
2



3

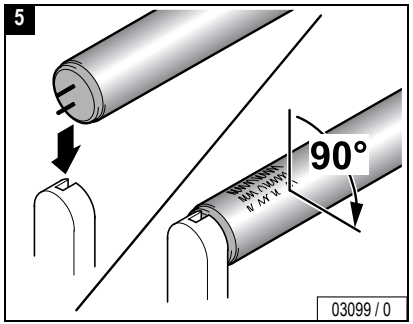


4

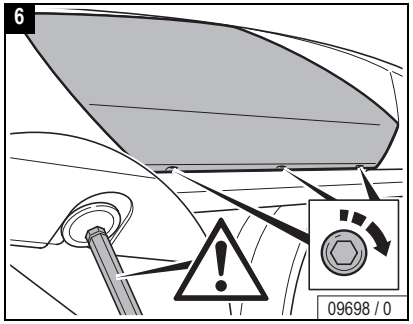


...

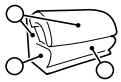
5

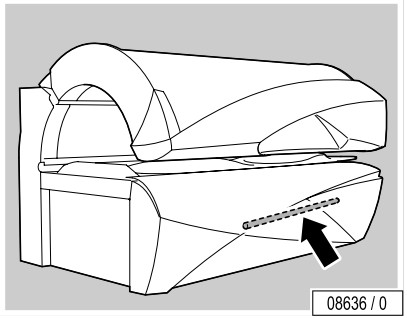


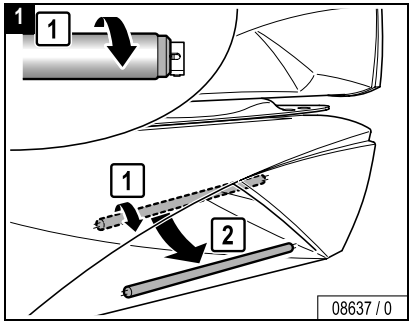
6

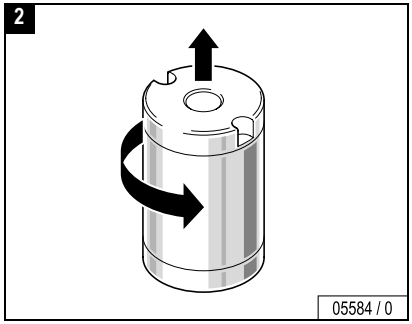


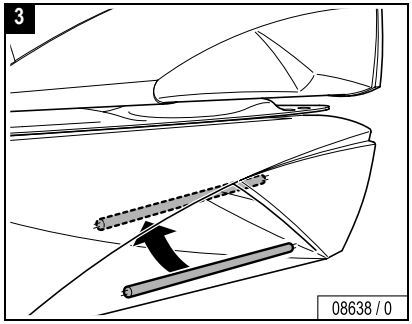
フロントブラインドの効果照明の清掃／交換
Effektbeleuchtung in der Frontblende reinigen/wechseln

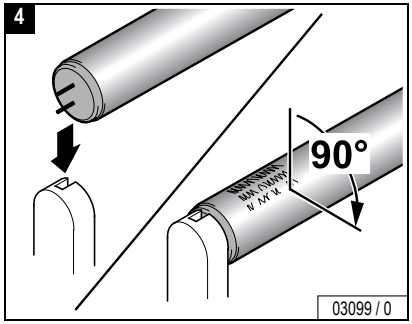




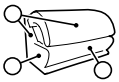


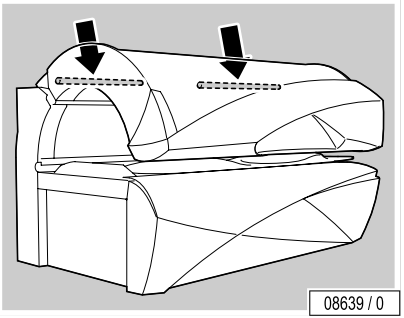




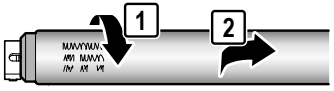


Ambient Light（キャビン照明）の清掃／交換（アクセサリー）
Ambient Light (Kabinenbeleuchtung) reinigen/wechseln (Zubehör)



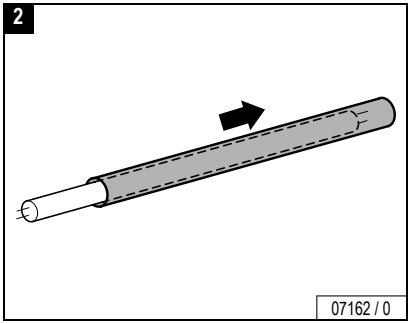

08639 / 0

1

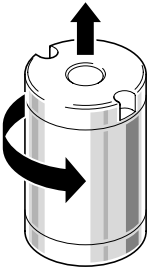


03350 / 0

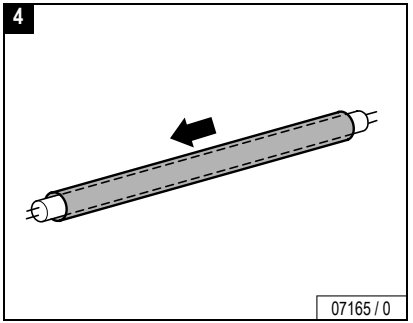
2


07162 / 0

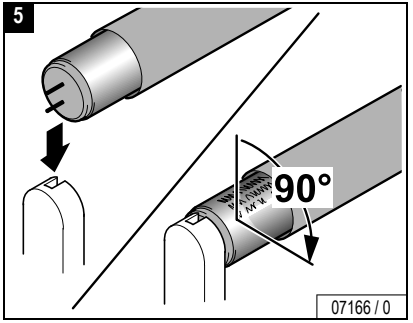
3


05584 / 0

4

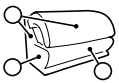

07165 / 0

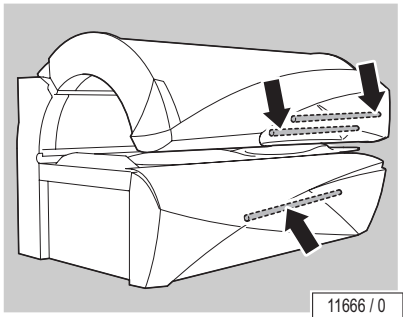
5



07166 / 0

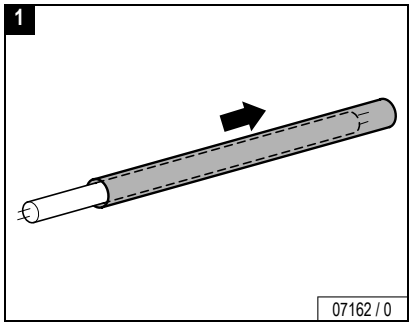
Mood Light の清掃／交換（アクセサリー）
Mood Light reinigen/wechseln (Zubehör)



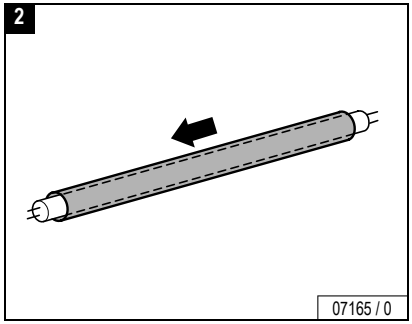


a) ページ 89 / siehe Seite 89
b) ページ 91 / siehe Seite 91

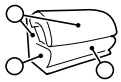
1

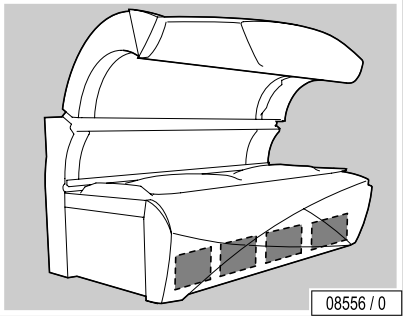


2

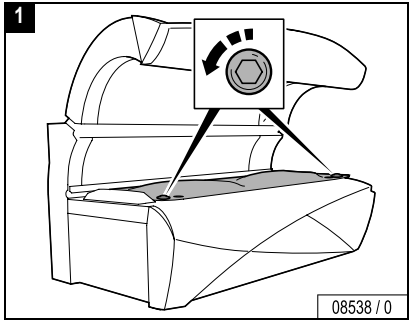


下部のフィルターの清掃
Filter im Unterteil reinigen

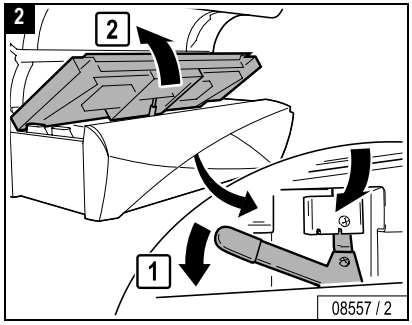




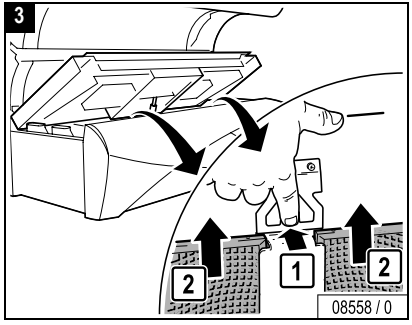
1



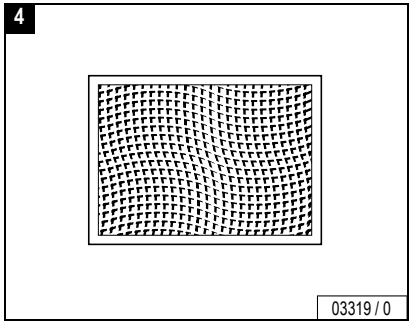
2



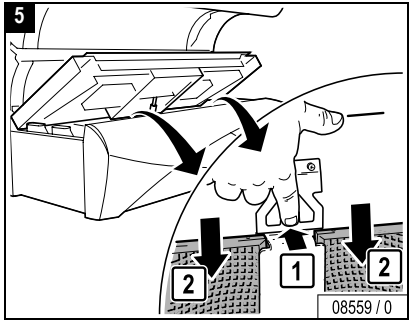
3



4

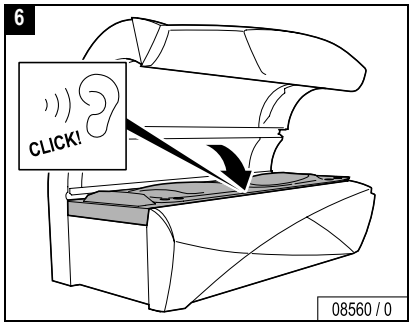


5

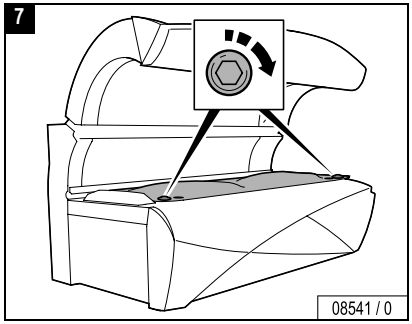


...

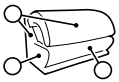
6

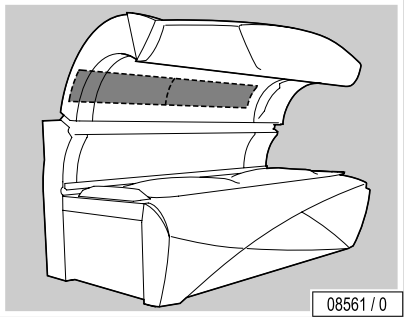


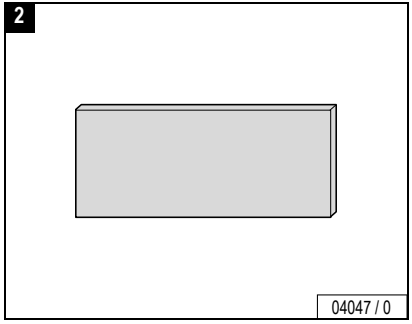
7

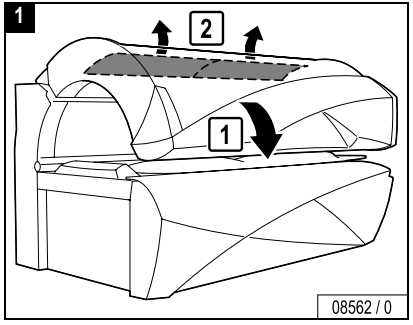


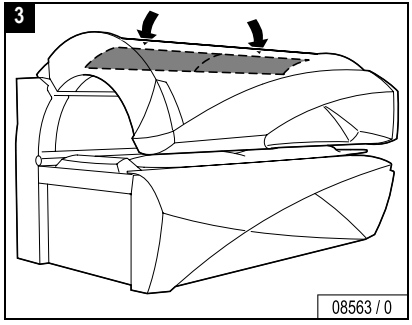
上部のフィルターマットの清掃／交換
Filtermatten im Oberteil reinigen/wechseln







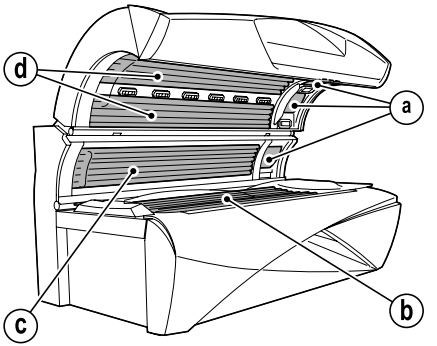




接続負荷、出力、ノイズレベル
Anschlusswerte, Leistung und Geräuschpegel

モデル名： **Gerätetyp:**	**Affinity 600 Turbo Power**	
許容定格出力： Nennleistungsaufnahme:	**11500 W**	
公称電圧： Nennspannung:	**230 V ~3**	**400-415 V 3N~**
公称周波数： Nennfrequenz:	**50 Hz**	**50 Hz**
定格ヒューズ： Nennabsicherung:	**3 x 50 A（慣性 /träge)**	**3 x 35 A（慣性 /träge)**
接続配線： Anschlussleitung:	**H05VV-F 4G 10mm^2**	**H05VV-F 5G 6mm^2**
マシンから 1 メートル離れた場所に置かれたノイズレベル： Geräuschpegel in 1 m Abstand vom Gerät:	**67,8 dB(A)**	
マシン内のノイズレベル： Geräuschpegel im Gerät:	**< 81 dB(A)**	

UV ランプの定格出力、制御ならびに出力レベル
Nennleistung, Ansteuerung und Leistungsstufen der UV-Lampen



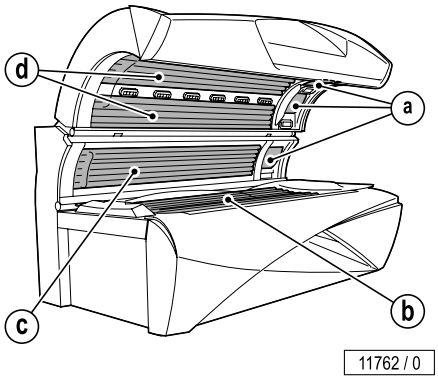
11762 / 0

		定格出力 / Nennleistung	制御 / 出力レベル / Ansteuerung / Leistungsstufen
Affinity 600 Turbo Power			
a)		520 W	400 W / 240 W / 120 W
b)		160 W	160 W / 0 W
c)		160 W	160 W / 0 W
d)		160 W	160 W / 0 W

UV ランプ、スターター、フィルターディスク
UV-Lampen, Starter, Filterscheiben

Affinity 600 Turbo Power[1)]

IEC [2)]



11762 / 0

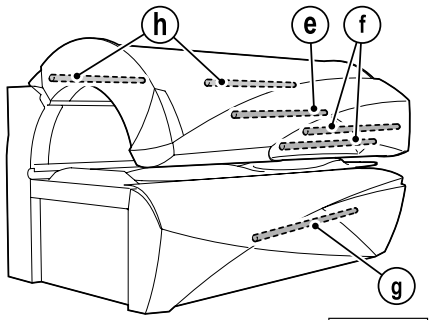
警告！！
定められた**純正 UV 低圧ランプ**ならびに**フィルタ板**以外は使用しないで下さい。

Achtung!
Nur die vorgeschriebenen **Original-UV-Niederdrucklampen** und **Filterscheiben** verwenden.

低圧ランプ / Niederdrucklampen					
b)	18 x		Ergoline Turbo Power	160 W	▲ 1002094-..
c)	8 x		Ergoline Turbo Power	160 W	▲ 1002094-..
d)	20 x		Ergoline Turbo Power	160 W	▲ 1002094-..
スターター / Starter					
b) c) d)	46 x		Q16		▲ 1003321-..
	7 x		S10		▲ 10047-..
高圧ランプとフィルターディスク / Hochdrucklampen					
a)	3 x		Ergoline ultra	520 W	▲ 12645-..
a)	3 x		Ultra Performance 412		● 1001526-..

1) 本製品はランプなしで出荷 / Gerät wird ohne Lampen ausgeliefert
2) 36 ページ以降を参照 / siehe Bräunungszeiten Seite 36

効果照明（全モデル）
Effektbeleuchtung



11763 / 0

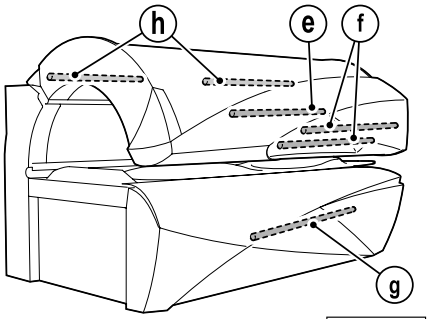
標準ランプ / Standardlampen

e)	1 x	青 / blau	30 W	▲12377-..
f)	2 x	青 / blau	36 W	▲11792-..
g)	1 x	青 / blau	58 W	▲12063-..

スターター / Starter

e) f) g)	4 x	S10	▲10047-..

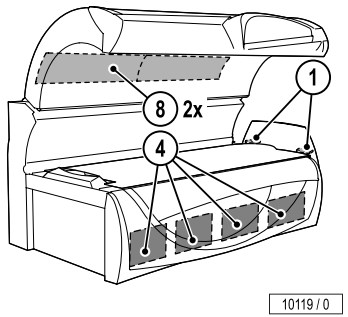
効果照明（アクセサリー）/ Effektbeleuchtung (Zubehör)



11763 / 0

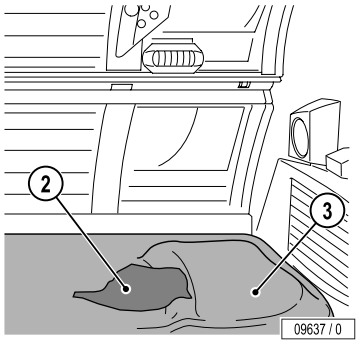
Ambient Light（キャビン照明）				
h)	2 x	青 / blau	36 W	▲11797-..
か oder	2 x	白 / weiß	36 W	▲1002113-..
と mit	2 x	Makrolon チューブ 赤 / Makrolonröhre rot または黄色 / oder gelb またはマゼンタ / oder magenta		▲1500716-.. ▲1500708-.. ▲1500710-..
	2 x	S2		▲10013-..
Mood Light				
f)	2 x	白 / weiß	36 W	▲1002113-..
と mit	2 x	Makrolon チューブ 赤 / Makrolonröhre rot または黄色 / oder gelb またはマゼンタ / oder magenta		▲1500713-.. ▲1500706-.. ▲842758-..
g)	1 x	白 / weiß	58 W	▲1002089-..
と mit	1 x	Makrolon チューブ 赤 / Makrolonröhre rot または黄色 / oder gelb またはマゼンタ / oder magenta		▲1500717-.. ▲1500709-.. ▲1500712-..
e)	–			

フィルター / Filter



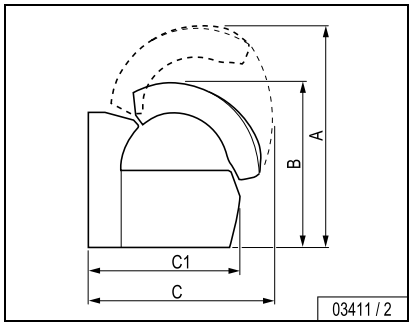
④	4 x	▲51937-..
⑧	2 x	▲800601-..

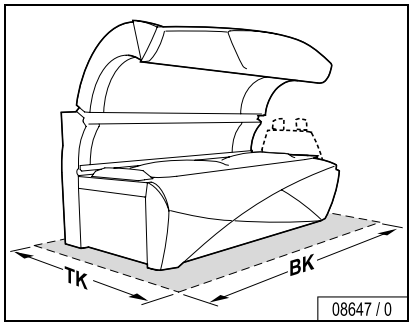
アクリルガラス / Acrylglas

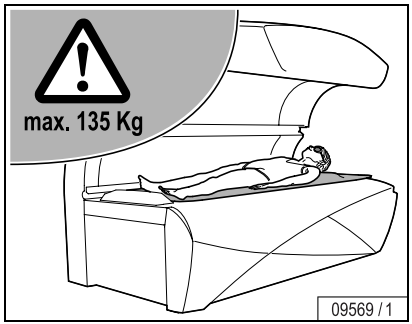


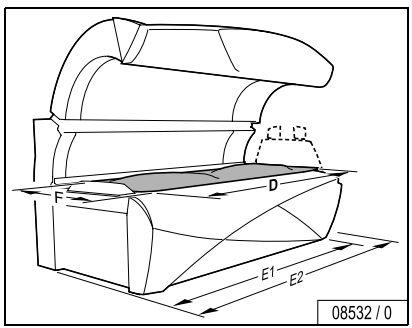
③	1x	● 1000744-..
②	1x	● 800400-..
		▲84592-..
		▲1001855-..

寸法
Abmessungen

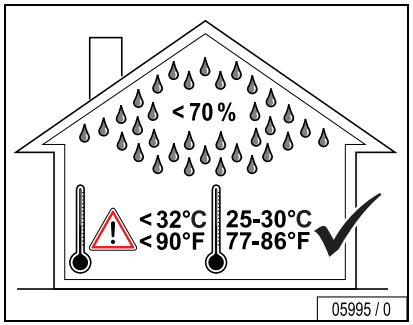


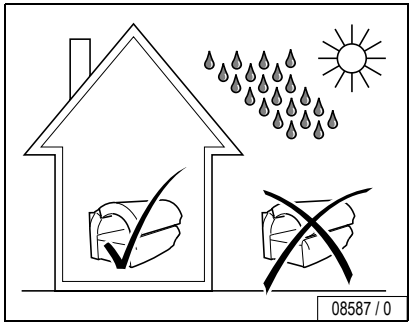






	Affinity 600
A =	1.740 mm
B =	1.340 mm
C =	1.420 mm
C1=	1.335 mm
D =	2.000 mm
E1 =	2.260 mm
E2 =	2.350 mm
F =	800 mm
TK =	2.300 mm
BK =	2.400 mm





換気技術

故障の危険が有りますので、ご注意ください！

換気技術上の諸元を考慮しないと、運転に大きな支障が出る恐れが有ります。

給気プランならびに排気プランの諸元は、顧客サービスにてお求めになれます (2 頁参照)。

運転高度

海抜 2000 m を超える高度では、支障の無い運転を確保するために、改造が必要です。運転を開始する前に、顧客サービス (2 頁参照) まで必ずご連絡ください。

Lufttechnik

Achtung, Störungsgefahr!

Werden die lufttechnischen Daten nicht beachtet, können erhebliche Betriebsstörungen auftreten.

Daten zur Zu- und Abluftplanung können Sie bei Ihrer Verkaufsagentur oder beim Kundendienst (siehe Seite 2) erfragen.

Betriebshöhe

In Höhen über 2000 m ü. N.N. ist zur Gewährleistung eines störungsfreien Betriebes ein Umbau erforderlich. Setzen Sie sich bitte unbedingt vor der Inbetriebnahme mit dem Kundendienst (siehe Seite 2) in Verbindung.

JK 時間コントロール
JK-Zeitsteuerungen

MCS III plus **34010600**

MCS IV plus **34010400**

MCS VI **34009700**

Studiopilot **34009900**

索引

Ambient Light 101
Ambient Light、保守 92
UV 低圧ランプの交換 75, 77, 79

記号

効果照明ランプ
　アクセサリ 101
清掃
　フィルタ 62
フィルタ 72
皮膚の体質 30
安全 13
安全装置 13
異常／故障 59
薄板の櫛状工具 62
絵記号 10
絵記号、意味 9
お手入れ 61
各部の名称 38
製品各部の名称 38
環境保護 16
眼鏡 30
危険に関する注意事項、一般 9
技術仕様 97
薬 30
高圧ランプ、火傷の危険性 57
効果照明の清掃／交換 89, 91
効果照明ランプ
　標準 100
交換部品 57
　注文番号 102
梱包 16
出力 97
処分 16
指令 15
上演権 16
除菌 61
寸法 103
製品に関するご注意 15
清掃 61
清掃の間隔 71
青年男女 12
設置場所 104
接続負荷 97
装備 37
正しい使用 12
注文番号 102
電気の配線 13
取付け 13
内部照明ランプの交換 81
フィルタ 94
センサ 75
フィルタ 96

複製保護 16
保守 57, 60
保守とお手入れ 57
保守に関する概要 60
保守の間隔 71
保証 17
輸出 15
幼児 12
アクリルガラス（お手入れ） 61
フィルタ 99
清掃
　ランプ、フィルタ 63
フィルタ 83, 86
アクリルシ 103, 63
ム 93
キャビン照明 101
キャビン照明、保守 92
ノイズレベル 97
プロテクトゴ 30
コンタクトレンズ 30
赤外線インタ 14
サンタンニングの手引き 30
プラグ接続 13
スキンタイプ 31
スタ 99
ショルダ 77
タンニング時間 12
マシンの作動時間 13
メイクアップ 30
ランプ 12
ランプの装着 99
ランプ出力レベル 98
ランプ定格出力 98
リサイクリング 16
時間コントロ 105, 13
換気技術 104
換気技術上の諸元は、導入計画ハンドブックをご覧ください。 104
保守作業時の保護 58
排気プラン 104

Stichwortverzeichnis

A

Abluftplanung 104
Abmessungen 103
Acrylglas 102
Acrylglas (Pflege) 68
Acrylglasscheibe (Produkthinweise) 70
Allergien 33
Ambient Light
  Wartung 92
Anschlusswerte 97
Aufstellort 104
Augenschäden 43, 50
Ausstattung 40

B

Bedienelemente 45, 52
Beschreibung 41
Besonnungsanleitung 33
Bestell-Nummern 102
Bestimmungsgemäßer Gebrauch 24
Betriebshöhe 104
Brille 33
Bräunungszeiten 24

D

Desinfektion 68
Duschen 33

E

Effektbeleuchtung
  Reinigen/wechseln 89, 91
Effektlampen
  Standard 100
Einstellungen beim Start 49, 56
Elektroinstallation 25
Entsorgung 27
Ersatzteile 64
  Bestell-Nr. 102
Export 26

F

Filter 102
  Reinigen 94
  Reinigen/wechseln 69, 96
Filterscheiben
  Wechseln 83, 86
Funktionen 47, 54

G

Gefahrenhinweise, allgemein 21
Gerätebeschreibung 41
Gerätelaufzeit 25
Geräuschpegel 97
Gesichtsbräuner
  Lampen wechseln 83, 86
Gewährleistung 29

H

Hautempfindlichkeit 33
Hauttyp 34
Hochdrucklampen, Bestückung 99
Hochdrucklampen, Brandgefahr 64

I

Innenraumbeleuchtung wechseln 81

J

Juckreiz 43, 50
Jugendliche 24

K

Kabinenbeleuchtung
  Wartung 92
Kleinkinder 24
Kontaktlinsen 33
Krankheiten 43, 50
Kunststoffoberflächen (Pflege) 69

L

Lamellenkamm 69
Lampen 24
Lampenbestückung 99
Lampenwechsel, UV-Lampen Unterteil 75
Leistung 97
Lichtempfindlichkeit 43, 50
Liegescheibe, zulässige Belastung 103
Lufttechnik 104

Lufttechnische Daten, siehe Planungshandbuch 104
Lüfter 102

M

Make-up 33
Maße 103
Medikamente 33
Montage 25
Mood Light reinigen/wechseln 93

N

Niederdrucklampen, Bestückung 99

P

Pflege 68
Produkthinweise 26

R

Recycling 27
Reinigung 68
    Filter 69
    Lampen, Filterscheiben 70
Reinigungsintervalle 71

S

Schutzbrille 33
Schutzmaßnahmen bei Wartungsarbeiten . 65
Sicherheit 25
Sicherheitseinrichtung 25
Sonnenbrand 43, 50
Start der Bräunung 49, 56
Starter 99
Steckverbindung 25
Störungen 66
Symbole 21

T

Technische Daten 97

U

Umweltschutz 27
UV-Lampen Unterteil 75
UV-Niederdrucklampen wechseln 77, 79

V

Verletzungsrisiko 43, 50
Verpackung 27

W

Wartung 64, 67
Wartung und Pflege 64
Wartungsintervalle 71
Wartungsübersicht 67

Z

Zeitsteuerung 25
    Zubehör 105
Zubehör 42
Zugangscode Infrarot-Schnittstelle 25
Übersicht Bedienung 45, 52

1007767

JK-SALES GMBH · Köhlershohner Straße · 53578 Windhagen · GERMANY / ドイツ
Internet: www.ergoline.de · E-Mail: info@ergoline.de
Phone: +49 (0) 2224/818-0 · Fax: + 49 (0) 2224/818-116

Ergoline